

関税（消費税及び地方消費税兼用）納期限延長（個別）申請書

		輸入者符号			
令和 年 月 日	申請者	(住所) (〒) )			
		TEL.			
	(氏名又は名称及び代表者名)				
	代理人	(住所) (〒) )			
TEL.					
殿				(氏名又は名称及び代表者名)	
関税法第9条の2第1項 消費税法第51条第1項の規定により下記のとおり納期限の延長を申請します。 地方税法第72条の103第1項					
納期限の延長を受けようとする輸入申告の年月日			令和 年 月 日		
納期限の延長を受けようとする輸入申告番号					
納期限の延長を受けようとする税額	関税		円		
	消費税及び地方消費税		円		
	合計		円		
納期限の延長を受けようとする期間の末日			令和 年 月 日		
提供した担保	(提供年月日)		(担保の種類)		
	令和 年 月 日				
	(担保額又は担保限度額)		担保の期間（債権発生期間）		
		円		自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
※ 税関記入欄					
※ 関税等納期限延長（個別）通知書					
第 号 令和 年 月 日					
関税法第9条の2第1項 消費税法第51条第1項の規定により納期限を延長します。 地方税法第72条の103第1項					
印					

(注) 1. この申請書は、2通提出して下さい。  
2. ※欄は記入しないで下さい。

関税（消費税及び地方消費税兼用）納期限延長（包括）申請書（官署別）

				輸入者符号			
令和 年 月 日		申請者	(住所) (〒 )				
			TEL.				
		(氏名又は名称及び代表者名)					
		代理人	(住所) (〒 )				
TEL.							
					(氏名又は名称及び代表者名)		
殿							
関税法第9条の2第2項 消費税法第51条第2項 の規定により下記のとおり納期限の延長を申請します。 地方税法第72条の103第1項							
納期限の延長を受けようとする 特定月		令和 年 月から 令和 年 月まで の各月		納期限の延長を受け ようとする関税及び 消費税・地方消費税 の合計税額		円  ( ただし、本納期限延長の通知後に担保の追加提供の承認を受けた 場合には、上記金額に当該追加担保金額を加えた額 )	
納期限の延長を受けようとする期間の末日						各特定月の末日の翌日から起算して3月を経 過する日（ただし、国税通則法第10条第2項 に規定する日に該当するときは休日等の翌日）	
提 供 し た 担 保	(提供年月日)			(担保の種類)			
	令 和 年 月 日						
担 保	(担保額又は担保限度額)			担保の期間（債権発生期間）			
	円			自 令 和 年 月 日 至 令 和 年 月 日			
※ 税関記入欄							
※ 関税等納期限延長（包括）通知書							
第 号 令和 年 月 日							
関税法第9条の2第2項、消費税法第51条第2項、地方税法第72条の103第1項の規定により、 上記特定月（通知後に提供した担保の保証期間を短縮した場合にあっては短縮後の特定月） において輸入しようとする貨物に係る納期限を延長します。							
印							

(注) 1. この申請書は、2通提出して下さい。  
2. ※欄は記入しないで下さい。

関税(消費税及び地方消費税兼用)納期限延長(包括)申請書(一括)

令和 年 月 日		輸入者符号	
税関別一括		税関官署の長 殿	
申請先	<input type="checkbox"/> 東京 <input type="checkbox"/> 前橋 <input type="checkbox"/> 東京航空貨物 <input type="checkbox"/> 成田航空貨物 <input type="checkbox"/> 東京外郵 <input type="checkbox"/> 大井 <input type="checkbox"/> 羽田 <input type="checkbox"/> 立川		
	<input type="checkbox"/> 横浜 <input type="checkbox"/> 酒田 <input type="checkbox"/> 山形 <input type="checkbox"/> 新潟 <input type="checkbox"/> 東港 <input type="checkbox"/> 新潟空港 <input type="checkbox"/> 柏崎 <input type="checkbox"/> 直江津 <input type="checkbox"/> 気仙沼 <input type="checkbox"/> 仙台空港 <input type="checkbox"/> 小名浜		
	<input type="checkbox"/> 相馬 <input type="checkbox"/> 福島空港 <input type="checkbox"/> 鹿島 <input type="checkbox"/> 日立 <input type="checkbox"/> つくば <input type="checkbox"/> 千葉 <input type="checkbox"/> 船橋市川 <input type="checkbox"/> 木更津 <input type="checkbox"/> 姉崎		
	<input type="checkbox"/> 神戸 <input type="checkbox"/> 川崎 <input type="checkbox"/> 東扇島 <input type="checkbox"/> 横須賀 <input type="checkbox"/> 三崎 <input type="checkbox"/> 茨城空港 <input type="checkbox"/> 境 <input type="checkbox"/> 浜田 <input type="checkbox"/> 水島 <input type="checkbox"/> 宇野		
	<input type="checkbox"/> 六甲アイランド <input type="checkbox"/> ポートアイランド <input type="checkbox"/> 姫路 <input type="checkbox"/> 東播磨 <input type="checkbox"/> 尼崎 <input type="checkbox"/> 呉 <input type="checkbox"/> 福山 <input type="checkbox"/> 因島 <input type="checkbox"/> 尾道糸崎 <input type="checkbox"/> 小松島		
	<input type="checkbox"/> 岡山空港 <input type="checkbox"/> 片上 <input type="checkbox"/> 広島 <input type="checkbox"/> 広島空港 <input type="checkbox"/> 宇和島 <input type="checkbox"/> 今治 <input type="checkbox"/> 新居浜 <input type="checkbox"/> 三島 <input type="checkbox"/> 高知		
	<input type="checkbox"/> 坂出 <input type="checkbox"/> 高松 <input type="checkbox"/> 詫間 <input type="checkbox"/> 松山 <input type="checkbox"/> 大阪 <input type="checkbox"/> 南港 <input type="checkbox"/> 大阪外郵 <input type="checkbox"/> 伏木 <input type="checkbox"/> 富山 <input type="checkbox"/> 富山空港 <input type="checkbox"/> 金沢 <input type="checkbox"/> 七尾 <input type="checkbox"/> 小松空港 <input type="checkbox"/> 敦賀		
	<input type="checkbox"/> 須崎 <input type="checkbox"/> 高松空港 <input type="checkbox"/> 福井 <input type="checkbox"/> 京都 <input type="checkbox"/> 滋賀 <input type="checkbox"/> 舞鶴 <input type="checkbox"/> 宮津 <input type="checkbox"/> 堺 <input type="checkbox"/> 岸和田 <input type="checkbox"/> 関西空港 <input type="checkbox"/> 和歌山		
	<input type="checkbox"/> 下津 <input type="checkbox"/> 新宮 <input type="checkbox"/> 名古屋 <input type="checkbox"/> 諏訪 <input type="checkbox"/> 中部外郵 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 西部 <input type="checkbox"/> 清水 <input type="checkbox"/> 興津 <input type="checkbox"/> 浜松 <input type="checkbox"/> 沼津 <input type="checkbox"/> 田子の浦		
	<input type="checkbox"/> 焼津 <input type="checkbox"/> 御前崎 <input type="checkbox"/> 静岡空港 <input type="checkbox"/> 豊橋 <input type="checkbox"/> 衣浦 <input type="checkbox"/> 蒲郡 <input type="checkbox"/> 中部空港 <input type="checkbox"/> 四日市 <input type="checkbox"/> 津		
申請者	<input type="checkbox"/> 門司 <input type="checkbox"/> 田野浦 <input type="checkbox"/> 福岡外郵 <input type="checkbox"/> 苅田 <input type="checkbox"/> 下関 <input type="checkbox"/> 萩 <input type="checkbox"/> 宇部 <input type="checkbox"/> 岩国 <input type="checkbox"/> 徳山 <input type="checkbox"/> 防府		
	<input type="checkbox"/> 平生 <input type="checkbox"/> 戸畑 <input type="checkbox"/> 若松 <input type="checkbox"/> 博多 <input type="checkbox"/> 福岡空港 <input type="checkbox"/> 伊万里 <input type="checkbox"/> 唐津 <input type="checkbox"/> 厳原 <input type="checkbox"/> 大分		
	<input type="checkbox"/> 佐伯 <input type="checkbox"/> 津久見 <input type="checkbox"/> 大分空港 <input type="checkbox"/> 細島 <input type="checkbox"/> 宮崎空港 <input type="checkbox"/> 油津 <input type="checkbox"/> 八代 <input type="checkbox"/> 熊本 <input type="checkbox"/> 水俣 <input type="checkbox"/> 三角 <input type="checkbox"/> 熊本空港		
	<input type="checkbox"/> 長崎 <input type="checkbox"/> 長崎空港 <input type="checkbox"/> 三池 <input type="checkbox"/> 久留米 <input type="checkbox"/> 佐世保 <input type="checkbox"/> 八代 <input type="checkbox"/> 熊本 <input type="checkbox"/> 水俣 <input type="checkbox"/> 三角 <input type="checkbox"/> 熊本空港		
	<input type="checkbox"/> 鹿児島 <input type="checkbox"/> 枕崎 <input type="checkbox"/> 川内 <input type="checkbox"/> 鹿児島空港 <input type="checkbox"/> 志布志 <input type="checkbox"/> 石狩 <input type="checkbox"/> 室蘭 <input type="checkbox"/> 釧路 <input type="checkbox"/> 網走 <input type="checkbox"/> 紋別		
	<input type="checkbox"/> 函館 <input type="checkbox"/> 札幌 <input type="checkbox"/> 留萌 <input type="checkbox"/> 旭川空港 <input type="checkbox"/> 小樽 <input type="checkbox"/> 石狩 <input type="checkbox"/> 室蘭 <input type="checkbox"/> 釧路 <input type="checkbox"/> 網走 <input type="checkbox"/> 紋別		
	<input type="checkbox"/> 十勝 <input type="checkbox"/> 苫小牧 <input type="checkbox"/> 稚内 <input type="checkbox"/> 根室 <input type="checkbox"/> 千歳 <input type="checkbox"/> 青森 <input type="checkbox"/> 青森空港 <input type="checkbox"/> 八戸 <input type="checkbox"/> 宮古		
	<input type="checkbox"/> 大船渡 <input type="checkbox"/> 釜石 <input type="checkbox"/> 秋田船川 <input type="checkbox"/> 秋田空港 <input type="checkbox"/> 石垣 <input type="checkbox"/> 与那国 <input type="checkbox"/> 平良 <input type="checkbox"/> 沖縄 <input type="checkbox"/> 平安座 <input type="checkbox"/> 石垣空港		
	<input type="checkbox"/> 沖縄地区 <input type="checkbox"/> 那覇外郵 <input type="checkbox"/> 鏡水 <input type="checkbox"/> 那覇空港		
	(税関長・税関支署長・出張所長・監視署長) 殿		
代理人	(住所) (〒 )		
	TEL		
申請者	(氏名又は名称及び代表者名)		
	TEL		
関税法第9条の2第2項 消費税法第51条第2項 地方税法第72条の103第1項 の規定により下記のとおり納期限の延長を申請します。			
納期限の延長を受けようとする特定月		令和 年 月 から 令和 年 月 までの各月	納期限の延長を受けようとする関税及び消費税・地方消費税の合計税額
納期限の延長を受けようとする期間の末日		各特定月の末日の翌日から起算して3月を経過する日(ただし、国税通則法第10条第2項に規定する日に該当するときは休日等の翌日)	
提供した担保	提供年月日 令和 年 月 日		担保の種類 <input type="checkbox"/> 保証人の保証 <input type="checkbox"/> その他 ( )
	担保の期間(債権発生期間) 自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日		申請理由 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 更新 ( ) <input type="checkbox"/> 追加 ( )
保証限度額		円	
※ 関税等納期限延長(包括)通知書 第 号 令和 年 月 日 関税法第9条の2第2項、消費税法第51条第2項、地方税法第72条の103第1項の規定により、上記特定月(通知後に提供した担保の保証期間を短縮した場合にあっては短縮後の特定月)において輸入しようとする貨物に係る納期限を延長します。			
印			

(注 1. この申請書は、2部提出して下さい。  
2. 申請先の官署にレ印をして下さい。ただし、申請先が全国の税関官署である場合には税関別一括欄の全ての税関に、申請先が各税関の全ての官署である場合には税関別一括欄の該当税関にレ印をして下さい。  
3. ※欄は記入しないで下さい。

(注) 1. この申請書は、関税、内国消費税（酒税、たばこ税及びたばこ特別税を除く。）及び地方消費税について、特例申告書毎に、2部提出して下さい。

2. 申告税関官署及び延長後の納期限が同一の特例申告が複数ある場合は、「納期限の延長を受けようとする特例申告書の提出年月日」、「納期限の延長を受けようとする特例申告書の番号」及び「納期限の延長を受けようとする税額」欄に「別紙のとおり」と記載のうえ、「特例申告納期限延長申請内訳表」（C-1006-2）を、この申請書に添付（割印）して下さい。

3. 既に提出済みの担保により申請する場合は、「提供した担保」欄の記載に代えて、「（担保の種類）」欄に担保預り証の「担保登録票番号」を記載することとして差し支えありません。

4. ※は、記入しないで下さい。

※申告番号

関税修正申告書  
(内国消費税等修正申告書兼用)

税関長殿

令和 年 月 日

申告者  
住所氏名(名称及び代表者の氏名)  
電話番号  
輸入者符号  
代理人

関税法第7条の14第1項  
国税通則法第19条第 項 の規定により下記のとおり修正申告します。  
地方税法第72条の101

税  円

税  円

税  円

なお、この申告書により増加する税額の合計額は、関税  円 となります。

記										
輸入(納税)申告書の番号・申告の年月日・許可の年月日並びに当該貨物の記号・番号及び品名		受人科目	区 分	課税標準	関税定率法別表の所属区分又は種類等		税率	税 額	修正申告により増加する税額	
(1)		関税	修正申告前					円	円	
			修正申告後					円	※	
		税	修正申告前						円	円
			修正申告後						円	※
		税	修正申告前						円	円
			修正申告後						円	※
		税	修正申告前						円	円
			修正申告後						円	※
(2)		関税	修正申告前					円	円	
			修正申告後					円	※	
		税	修正申告前						円	円
			修正申告後						円	※
		税	修正申告前						円	円
			修正申告後						円	※
		税	修正申告前						円	円
			修正申告後						円	※
その他の訂正事項				参考事項						
※ 税 関 記 入 欄										

(注) 1. この申告書は1通提出して下さい。  
2. この申告書により増加する税額に係る受入科目別合計額単位の納付書を添付して、納税申告した税関に提出して下さい。  
3. この申告書には、納税申告書を添付し、又はその納税申告の際に提出すべきものとされている書類（インボイス、他法令関係書類、減免税の適用に関する書面等）に記載した事項のうち修正すべき事項があるときは、当該事項を記載した書類を添付して下さい。  
4. 各欄の下欄には、内国消費税等に関する修正申告事項を記載して下さい。  
5. ※印欄は、記入しないで下さい。

通関士記名・押印		
※受理	※審査	※収納



関 税 修 正 申 告 書 つ づ き ( そ の )

(内国消費税等修正申告書兼用)

輸入(納税)申告書の番号・申告の年月日・許可の年月日並びに当該貨物の記号・番号及び品名	受入科目	区 分	課税標準	関税定率法別表の所属区分又は種類等	税率	税 額	修正申告により増加する税額
( )	関税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
	税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
	税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
	税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
( )	関税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
	税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
	税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
	税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
( )	関税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
	税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
	税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
	税	修正申告前				円	円
		修正申告後				円	※
※税 関 記 入 欄							

※ 請求番号 関 税 更 正 請 求 書  
(内国消費税等更正請求書兼用)

令和 年 月 日

請 求 者 殿  
住 所 名 (名称及び代表者の氏名)  
氏 名  
電 話 番 号  
輸入者符号

( 代 理 人 )

関税法第7条の15第1項  
国税通則法第23条第1項  
地方税法第72条の100第1項  
の規定により下記のとおり請求します。

記

輸入(納税)申告書の番号・申告の年月日・許可の年月日並びに当該貨物の記号・番号及び品名	受入科	区 分	課税標準	関税定率法別表の所属区分又は種類等	税率	税 額	更正請求により減少する税額
(1)	関税	更正請求前				円	円
		更正後				円	※
	税	更正請求前				円	円
		更正後				円	※
	税	更正請求前				円	円
		更正後				円	※
(2)	関税	更正請求前				円	円
		更正後				円	※
	税	更正請求前				円	円
		更正後				円	※
	税	更正請求前				円	円
		更正後				円	※
その他の訂正事項				参考事項			
更正請求をする理由							
還付又は充当等の別	<input type="checkbox"/> 還付 <input type="checkbox"/> 充当又は委託納付		還付を受けようとする場合の受領の方法	<input type="checkbox"/> 小 切 手 受 領			
	<input type="checkbox"/> の中に×を付して還付又は充当の別を示して下さい。		<input type="checkbox"/> の中に×を示して受領の方法を示して下さい。	金融機関を通ずる受領	<input type="checkbox"/> 預金口座振込	銀行(郵便局) 預金 口座番号	支店 名義
					<input type="checkbox"/> 国庫金送金	銀行(郵便局)	支店
※ 税 関 記 入 欄							
(注) 1. この請求書は、1通提出して下さい。 2. この請求書は、輸入(納税)申告をした税関に提出するものとし、更正の請求をする理由の基礎となる事実を証明する書類及び輸入(納税)申告の際に提出すべきものとされている書類(インボイス、他法令関係書類、減免税の適用に関する書面等)に記載した事項のうちに更正の請求に係る事項があるときは、当該事項を記載した書面その他参考となる資料を提出して下さい。 3. 更正後の税額に対して更正の請求をする場合には、更正の請求をする基礎となる更正通知書の更正番号及び更正年月日を「参考事項」欄に記載するとともに当該更正通知書を添付して下さい。 4. 「更正の請求をする理由」の欄には、更正の請求をするに至った事情及びその理由を具体的に記載して下さい。 5. 輸入許可前引取の承認がされた貨物に対して更正の請求をする場合には、「参考事項」欄に輸入許可前引取承認の年月日を記載して下さい。 6. 各欄の下欄には、内国消費税等に関する更正請求事項を記載して下さい。 7. ※印欄は、記入しないで下さい。						通 関 士 記 名 ・ 押 印	
						※受 理	※審 査



## 関 税 更 正 請 求 書 つ づ き ( そ の )

(内国消費税等更正請求書兼用)

輸入(納税)申告書の番号・申告 の年月日・許可の年月日並び に当該貨物の記号・番号及び 品名	受 入 科 目	区 分	課税標準	関税定率法別表の所 属区分又は種類等	税率	税 額	更正請求により減 少する税額
( )	関 税	更 正 請求前				円	円
		更正後				円※	
	税	更 正 請求前				円	円
		更正後				円※	
	税	更 正 請求前				円	円
		更正後				円※	
税	更 正 請求前				円	円	
	更正後				円※		
( )	関 税	更 正 請求前				円	円
		更正後				円※	
	税	更 正 請求前				円	円
		更正後				円※	
	税	更 正 請求前				円	円
		更正後				円※	
税	更 正 請求前				円	円	
	更正後				円※		
( )	関 税	更 正 請求前				円	円
		更正後				円※	
	税	更 正 請求前				円	円
		更正後				円※	
	税	更 正 請求前				円	円
		更正後				円※	
税	更 正 請求前				円	円	
	更正後				円※		
※税 関 記 入 欄							



担 保 提 供 書

令和 年 月 日

殿

提供者（輸入者符号： ）  
住所  
TEL  
氏名（又は名称）及び代表者の氏名

代理人  
住所  
TEL  
氏名（又は名称）及び代表者の氏名

私（当社）が令和 年 月 日に申告した輸入（納税）申告番号 \_\_\_\_\_ により、  
（令和 年 月 日から令和 年 月 日までの間）に輸入許可（輸入許可前貨物引取承認）を受ける  
貨物に対する \_\_\_\_\_ のための担保を、下記のとおり提供します。

記

担保の種類及び表示	[個別、据置（官署別・一括）]		
担保金額	円 （ 保全担保に係る提供額 円 ）		
※本税限度額	円	担保提供命令額	円
延滞税の額	関税法、国税通則法及び地方税法の所定の額		

一括担保の場合、担保金額は、保証書（据置担保用）の宛先の各税関官署で輸入許可を受ける貨物に係る税額を  
合算した額の支払いを保証する限度額である。

担 保 預 り 証

※上記の担保を預ります。

第 号 （ 担保登録票番号第 号 ）  
第 号 （ 保全担保登録票番号第 号 ）  
令和 年 月 日

印

- （注）1．この担保提供書は、2部提出して下さい。  
2．不要な文字は二重線で抹消して下さい。  
3．※欄は、記入しないで下さい。  
4．一括担保の場合の宛先は、担保を提供するすべての税関官署の長名を連名又は包括して記載して下さい。  
なお、包括して記載した場合には、以後、官署追加の手続が不要となります。  
5．「担保の種類及び表示」欄中「個別、据置（官署別・一括）」の箇所は、提供する担保の種類に応じ、  
該当するものを○で囲んで下さい。  
6．関税法第7条の8による担保の提供を命じられている場合は、「担保提供命令額」に、担保提供命令通  
知書等に記載されている担保金額を記入して下さい。  
なお、特例申告に係る貨物の輸入申告を行う際は、「保全担保登録番号」を使用して下さい。  
7．提供する担保を関税法第7条の8による担保（保全担保）及び納期限延長又は輸入許可前貨物引取承認  
の担保として使用する場合には、「担保金額」欄の（ ）書に保全担保に係る提供額を記入して下さい。  
（当該提供額については、納期限延長及び輸入許可前貨物引取承認の担保として使用できません。）  
8．担保の解除を申請する際は、担保解除申請書とこの書類（担保登録票を含む）を併せて提供して下さい。

受理番号

令和      年      月      日

## 振替株式等担保（提供・解除）申出書

殿

申出者

住      所

氏名（名称及び代表権者の氏名）

下記の振替株式等について、（関税等の担保として提供したい・担保を解除したい）ので申し出ます。

## 記

銘   柄   名	株   数	名   義   人	備   考
	株		
	株		
	株		
担当者連絡先 担当部署： 担当者名： 電話番号： FAX番号： E-MAIL：			
参考事項			

（注１）参考事項欄には、担保提供の目的及び担保金額を記載して下さい。また、担保として提供する振替株式等に係る振替口座簿の口座管理機関となっている金融機関（「〇〇証券株式会社〇〇支店」等）を記載して下さい。

（注２）この申出書は、２通提出して下さい。

（規格A４）

担保変更承認申請書

令和 年 月 日   殿	申請者	(住所) (〒 )			
		TEL			
	代理人	(住所) (〒 )			
		TEL			
(氏名又は名称及び代表者名)					
(氏名又は名称及び代表者名)					
下記のとおり担保を変更(追加)することについて、関税法施行令第8条の3第3項、国税通則法第51条第2項及び地方税法72条の100第1項の承認を受けたいので申請します。					
記					
提供中の担保	担保預り証番号	第	号	提供官署	
	担保の種類及び表示	[個別、据置(官署別・一括)]			
	担保金額	円			
	担保の期間 (債権発生期間)	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日			
	担保の目的	関税等の ための担保			
提供する担保	担保の種類及び表示	[個別、据置(官署別・一括)]			
	担保金額	円			
	担保の期間 (債権発生期間)	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日			
変更(追加)予定年月日		令和 年 月 日			
変更(追加)の理由					
参考事項					
※ 第 号 (担保登録票番号第 号) 令和 年 月 日 関税法施行令第8条の3第3項、国税通則法第51条第2項及び地方税法第72条の100第1項の規定により申請のとおり承認します。 印					

(注) 1. この申請書は、2部提出して下さい。  
2. 一括担保を提供している場合の宛先は、全ての対象税関官署の長名を連名で記載して下さい。  
3. 「変更の理由」欄は、具体的に記載して下さい。  
4. ※欄は、記入しないで下さい。  
5. 不要の文字は二重線で抹消して下さい。

## 担 保 解 除 申 請 書

令和 年 月 日

殿

申請者

住所

TEL

氏名（又は名称）及び代表者の氏名

代理人

住所

TEL

氏名（又は名称）及び代表者の氏名

令和 年 月 日に関税等の ために提供した下記の担保  
について、担保の提供原因が消滅したので、担保解除を申請します。

記

担 保 受 理 年 月 日	
担 保 預 り 証 番 号	
担 保 の 種 類 及 び 表 示	
担 保 金 額	円

※

## 担 保 解 除 通 知 書

上記の担保を解除したので通知します。

第 号  
令和 年 月 日

印

(注) 1. この申請書は2部提出して下さい。

2. 一括担保を提供している場合の宛先は、すべての対象税関官署の長名を連名又は包括して記載して下さい。

3. 申請の際には、先に交付した担保預り証（担保登録票を含む）を添付して下さい。

4. ※欄は記入しないで下さい。

供託原因消滅証明申請書（金銭用）

令和 年 月 日

殿

申請者

住所又は居所

電話番号

氏名（又は名称）

代表者の氏名

私（当社）が令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日に担保として提供した下記金銭について、供託原因が  
消滅したことを証明願います。

記

担保として提 供した金銭	供託年月日	令和 年 月 日
	供 託 番 号	年度 金第 号
	供託金額	円

※ 供託原因消滅証明書(金銭)

上記金銭については、下記の事由により供託原因が消滅したことを証明します。

（事 由）

令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日に担保を解除したため。

第 号

令和 年 月 日

長

印

（注） この供託原因消滅証明申請書は、2部提出して下さい。

（規格A4）

供託原因消滅証明申請書（有価証券用）

令和 年 月 日

殿

申請者  
住所又は居所

電話番号

氏名（又は名称）

代表者の氏名

私（当社）が令和 年 月 日に担保として提供した下記の有価証券について、  
供託原因が消滅したことを証明願います。

記

担保として提供 した有価証券		供託年月日		令和 年 月 日	
		供託番号			
内  容	有価証券の名称	枚数	総額面又は 登録金額	券面額、回記号 及び番号	付 属 利 札

※ 供託原因消滅証明書（有価証券）  
上記有価証券については、下記の事由により供託原因が消滅したことを証明します。  
（事 由）  
令和 年 月 日に担保を解除したため。  
第 号  
令和 年 月 日  
長 印  
（注） この供託原因消滅証明申請書は、2部提出して下さい。

（規格A4）

登録原因消滅証明申請書

年 月 日

殿

申請者  
住所又は居所

電話番号

氏名（又は名称）

代表者の氏名

私（当社）が令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日に担保として提供した下記の有価証券について、登録原因が消滅したことを証明願います。

記

担保として提供 した有価証券		登録年月日		令和 年 月 日	
		登録番号			
内 容	有価証券の名称	枚数	総額面又は 登録金額	券面額、回記号 及び番号	付 属 利 札

※ 登録原因消滅証明書  
上記有価証券については、下記の事由により登録原因が消滅したことを証明します。  
（事由）  
令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日に担保を解除したため。  
第 号  
令和 年 月 日  
長 印  
（注） この登録原因消滅証明申請書は、2部提出して下さい。

（規格A4）

申告番号

金 銭 担 保 充 当 申 告 書

令和      年      月      日

税 関 長 殿

納税義務者

住所又は居所

電 話 番 号

氏名又は名称

令和    年    月    日関税の担保として提供した金                      也（別添担保預り証記載の供託金額）について関税法第 10 条第 1 項の規定により下記のとおり関税に充当します。

記

納税告知番号	
関税額	¥
上記のうち充当しようとする金額	
輸入申告書番号	
輸入申告年月日	

（注） この申告書には担保預り証及び納付書を添えて提出して下さい。

（規格 A 4）



申請番号

延滞税免除申請書

令和 年 月 日

税関長 殿

申請者  
住 所

氏名又は名称

（ 代理人 ）

関税法第 12 条第 6 項、輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律第 18 条及び地方税法第 72 条の 103 第 1 項の規定により延滞税の免除を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

輸入申告書の番号 及び 輸入申告の年月日		更正・決定通知書（賦課 決定通知書）の番号及び 決定の年月日		輸入貨物の品名		納付すべき関税額	
						納付すべき内国消費税等	
						円	
						円	
免除を受けよ うとする延滞 税の額	延滞税の額	＝	上記の納付 すべき税額	×	期間（日数）	×	延滞税の割合 （％）
	円		円		年 月 日から 年 月 日まで ）の日数		1 — 365
免除を受けよ うとする理由							
※ 税関記入欄							

(注) (1) この通知書 2 通を輸入申告をした税関に提出して下さい。  
(2) 延滞税の割合は、年単位（1 / 1 ～12 / 31）で適用することとなります。具体的には次のとおりです。

	納期限の翌日から 2 月を経過する日まで	納期限の翌日から 2 月を 経過する日後
平成 11 年 12 月 31 日まで	7.3%	
平成 12 年 1 月 1 日から 平成 25 年 12 月 31 日まで	平成 12 年 1 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの各年の前年の 11 月 30 日を経過する時における日本銀行法第 15 条第 1 項第 1 号により定められる商業手形の基準割引率 + 4 %	14.6%
平成 26 年 1 月 1 日から 令和 2 年 12 月 31 日まで	年「7.3%」と「平成 26 年 1 月 1 日以後の各年の前年の特例基準割合（前年に租税特別措置法第 93 条第 2 項の規定により告示された割合 + 1 %） + 1 %」のいずれか低い割合	年「14.6%」と「特例基準割合 + 7.3%」の いずれか低い割合
令和 3 年 1 月 1 日以後	年「7.3%」と「令和 3 年 1 月 1 日以後の各年の延滞税特例基準割合（平均貸付割合（前年に租税特別措置法第 93 条第 2 項の規定により告示された割合） + 1 %） + 1 %」のいずれか低い割合	年「14.6%」と「延滞税特例基準割合 + 7.3%」 のいずれか低い割合

- (3) 計算した延滞税の額が 1,000 円未満の場合には、延滞税を納付する必要はありません。また、計算した延滞税の額が 1,000 円以上であって、100 円未満の端数がある場合は、その端数を切り捨てた後の税額により延滞税の額を計算して下さい。
- (4) この申請書には輸入許可書又はこれに代わる税関の証明書及び更正通知書（賦課決定通知書）を添付して下さい。
- (5) ※欄は、記載しないで下さい。

年 月 日

税関（署所）長 殿

納税義務者  
住所・氏名 \_\_\_\_\_

代 理 人  
住所・氏名 \_\_\_\_\_

税関（署所）間充当申出書

令和 年 月 日、更正請求書（ \_\_\_\_\_ 税還付申請書）により還付請求した  
 \_\_\_\_\_ 税の過誤納金（還付金）について 

〔 充当予定の 税関（署所）長 〕	令和 年 月 日

  
（頃）納税すべき \_\_\_\_\_ 税（申告番号： \_\_\_\_\_ 税額 \_\_\_\_\_ 円）に充てたいので支払いを保  
留されたく、よろしくお取り計らい下さい。

過 誤 納 金 等 発 生 税 関 （ 署 所 ）

令和 年 月 日

税関（署所）長 殿

納税義務者

住所・氏名\_\_\_\_\_

代 理 人

住所・氏名\_\_\_\_\_

充 当 申 出 書

令和 年 月 日付更正（再賦課決定）通知書第 号により還付を受けることとなった

関税の過誤納金\_\_\_\_\_円

税の過誤納金（還付金）\_\_\_\_\_円

は、下記の輸入（納税）申告に係る関税又は内国消費税に充当して下さい。

記

1. 輸入（納税）申告番号\_\_\_\_\_
2. 輸 入 申 告 年 月 日\_\_\_\_\_
3. 納 税 す べ き 関 税 額\_\_\_\_\_円  
納 付 す べ き 税 額\_\_\_\_\_円

- \_\_\_\_\_
- （注） 1. この充当申出書は、輸入（納税）申告と同時に収納担当部門へ提出して下さい。
2. 当該関税等の納付については、充当後の関税等の額となりますので、収納担当窓口から新しい納付書を受け取り納付して下さい。

入 出 港 届 (乗組員氏名表兼用)						
GENERAL DECLARATION (USE TO CREW MANIFEST)						
(出国用 / 入国用)						
(Outward / Inward)						
所有者又は運航者 Owner or Operator						
航空機 Aircraft		便名 Flight No.		日時 Time and Date		
(登録記号及び国籍)						
(Marks of Nationality and Registration)						
出 港 地 Departure from		入 港 地 Arrival at				
(地名及び国名)				(地名及び国名)		
(Place and Country)				(Place and Country)		
飛 行 日 程 FLIGHT ROUTING						
(本飛行の最初の出港地から順次記載すること)						
("Place" Column always to list origin every en-route stop and destination)						
寄 港 地 PLACE	乗 組 員 氏 名 等 CREW MANIFEST					旅 客 の 現 在 数 NUMBER OF PASSANGER ON THIS STAGE
	氏 名 Name	国 籍 Nationality	生年月日 Date of Birth	性別 Sex	旅券番号 Passport number	
						出 発 地 Departure place
						乗 客 Embarking
						通 過 客 Through on
						Same flight
						到 着 地 Arrival place
						降 客 Disembarking
						通 過 客 Through on
						Same flight
				Total		
健康上の記述欄 DECLARATION OF HEALTH						税 関 使 用 欄 For official use only
機内にあつて航空病又は事故以外の疾病で感染症のものにかかっていると認められる者 (38℃又は100° F以上の発熱を有し、かつ、明確な体調不良、持続的な咳嗽、持続的な下痢、持続的な嘔吐、皮膚発疹、打撲によらない皮下出血又は怪我によらない出血、急性の錯乱のうち1つ又はそれ以上の症状あるいは徴候を有する者)がある場合、及び寄港地等で降りた者の中にそのような者がある場合は、その者の氏名及び座席番号、乗組員である場合は職名を記載すること。 Name and number or function of persons on board with illnesses other than airsickness or the effects of accidents, who may be suffering from a communicable disease(a fever-temperature 38℃ /100° F or greater-associated with one or more of the following signs or symptoms, e. g. appearing obviously unwell; persistent coughing; impaired breathing; persistent diarrhea; persistent vomiting; skin rash; bruising or bleeding without previous injury; or confusion of recent onset, increases the likelihood that the person is suffering a communicable disease) as well as such cases of illness disembarked during a previous stop. _____ _____ _____  航行中における虫類の駆除又は衛生上の措置(場所、年月日、所要時間、方法)についての詳細。 航行中に虫類の駆除をしなかった場合には、きわめて最近の駆除についての詳細を示すこと。 Details of each disinsecting or sanitary treatment (place, date, time, method) during the flight. If no disinsecting has been carried out during he flight, give details of most recent disinsecting. _____ _____ _____  もし要求されたときは署名及び日時 Signed, if required, with time and date _____ (関係乗組員) (Crew member concerned)						
私は、この入出港届に記載されたすべての事項及び添付書類が完全なものであり、かつ、私の知る限りにおいて正確にして真実であること及びすべての通過旅客が本便により航行を継続する(した)ことを申告します。 I declare that all statements and particulars contained in this General Declaration, and in any supplementary forms required to be presented with this General Declaration are complete, exact and true to the best of my knowledge and that all through passengers will continue / have continued on the flight.						
氏名 NAME _____ (機長又は代理人) (Authorized Agent or Pilot-in-command)						



旅客名簿  
PASSENGER LIST

[illegible]

10. 日付及び船長又は委任を受けた代理人若しくは船舶の職員の氏名  
Date and name of master, authorized agent or officer

(注) ※の付されている項目については記入不要。  
Note It is not necessary to fill in the item marked “※”.

旅 客 氏 名 表  
Passenger Manifest

航空機の便名若しくは航空機の登録記号 \_\_\_\_\_ 国 籍 \_\_\_\_\_  
Flight No or Registered Mark of aircraft \_\_\_\_\_ Flag of Nationality \_\_\_\_\_  
出 発 地 \_\_\_\_\_ 出 発 日 時 \_\_\_\_\_  
Point of embarkation \_\_\_\_\_ Scheduled Departure Date and Time \_\_\_\_\_  
到 着 地 \_\_\_\_\_ 到 着 (予 定) 日 時 \_\_\_\_\_  
Point of disembarkation \_\_\_\_\_ Scheduled Arrival Date and Time \_\_\_\_\_

旅 客 氏 名 Surname / Given Name (s)	国 籍 Nationality	生年月日 Date of Birth	性 別 Gender	旅券番号 Number of Passport	出発地 Departure Place	最終目的地 Last Arrival Place	備 考 Remarks

報告年月日  
Date \_\_\_\_\_

氏名 (機長又は代理人)  
NAME \_\_\_\_\_  
(Authorized Agent or Pilot-in-Command)

乗組員氏名表  
Crew Manifest

航空機の便名若しくは航空機の登録記号 \_\_\_\_\_ 国 籍 \_\_\_\_\_  
Flight No or Registered Mark of aircraft \_\_\_\_\_ Flag of Nationality \_\_\_\_\_  
出 発 地 \_\_\_\_\_ 出 発 日 時 \_\_\_\_\_  
Point of embarkation \_\_\_\_\_ Scheduled Departure Date and Time \_\_\_\_\_  
到 着 地 \_\_\_\_\_ 到 着 (予 定) 日 時 \_\_\_\_\_  
Point of disembarkation \_\_\_\_\_ Scheduled Arrival Date and Time \_\_\_\_\_

乗組員氏名 Surname / Given Name (s)	国 籍 Nationality	生年月日 Date of Birth	性 別 Gender	旅券番号 Number of Passport	備 考 Remarks

報告年月日  
Date \_\_\_\_\_

氏名 (機長又は代理人)  
NAME \_\_\_\_\_  
(Authorized Agent or Pilot-in-Command)



乗組員名簿  
CREW LIST

[illegible]

12. 日付及び船長又は委任を受けた代理人若しくは船舶の職員の氏名  
Date and name of master, authorized agent or officer

(注) ※の付されている項目については記入不要。  
Note It is not necessary to fill in the item marked “※”.

外国貨物船用品（機用品）積込（個別・包括）承認申告書

Declaration of Loading of Ship's (Aircraft's) Stores of Foreign Goods

税 関 長 殿  
To Director of \_\_\_\_\_ Customs  
  
申告年月日  
Date of Declaration \_\_\_\_\_  
積込船(機)名  
Name of Ship (or Aircraft) to be Loaded \_\_\_\_\_  
  
船舶(航空機)の種類  
Kind of Ship(or Aircraft) \_\_\_\_\_  
国 籍  
Flag \_\_\_\_\_  
純とん数又は自重  
Net Tonnage or Net Weight \_\_\_\_\_  
航海日数  
Number of days of Navigation \_\_\_\_\_  
旅 客 数  
Number of Passengers \_\_\_\_\_  
乗組員数  
Number of Crews \_\_\_\_\_

※申告番号  
\_\_\_\_\_  
  
蔵置場所  
Place of Storing \_\_\_\_\_  
蔵入、移入、総保入番号又は他所蔵置許可番号  
Application Number of Warehousing  
into Warehouse, etc. \_\_\_\_\_  
  
積込場所  
Place of Loading \_\_\_\_\_  
積込年月日  
Date of Loading \_\_\_\_\_  
積込方法  
Means of Loading \_\_\_\_\_  
申告者住所氏名(名称及び代表権者の氏名)  
Declarant Address, Name(Trade Name and Name of  
representative) \_\_\_\_\_  
  
代理人住所氏名(名称及び代表権者の氏名)  
Agent Address, Name(Trade Name and Name of  
representative) \_\_\_\_\_

品 名 Description		数 量 Net Quantities	申告 価 格(円) CIF Value in yen	統 計 品 目 番 号 Commodity Code No.	※税表番号	※税 率
1						基協特暫
2						基協特暫
3						基協特暫
4						基協特暫
枚 欄 Sheets items			積 込 自 令和 年 月 日 指定期間 至 令和 年 月 日			※承認印・承認年月日
添付書類 (有) (無) (※税関 確認)			※ 税関記入欄			
仕入書 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			船 ( 機 ) 用 品 受 領 書 Receipt of Ship's(or Aircraft's)Stores			
原産地証明書 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>						
自動船舶識別装置 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>			品 名 Description	数 量 Net Quantities	受領年月日 Date of Receipt _____	
流量計又は液面計 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>					職名 Position _____	
記号番号					署名 Signature _____	

(注)1. この申告書は3通（包括の場合は2通）提出して下さい。法人においては、申告者欄に法人の住所及び名称並びにその代表権者の氏名を記載して下さい。代理人欄には、通関業者の住所及び氏名を申告者と併記（法人においては、法人の住所及び名称並びにその代表権者の氏名を記載）して下さい。  
2. ※印の欄は記入しないで下さい。  
3. 数量の単位は、炭化水素油はkℓ、酒類・鉱水等はℓ、飲料水はトン、その他はkg、個数、組による。

1. This Declaration shall be submitted in duplicate.  
If a customs broker declare, fill in the column "Agent Address, Name" in addition to "Declarant Address, Name"  
2. The declarant will leave out the columns Marked ※  
3. Unit of Quantity ; Hydrocarbon oil ...kℓ, Alcoholic and Mineral waters, etc. ...ℓ, Water for drinking...ton, Others...kg, No., Set

内国貨物船用品（機用品）積込承認申告書  
Declaration of Loading of Ship's (Aircraft's) Stores of Domestic Goods

税関長殿  
To Director of \_\_\_\_\_ Customs  
申告年月日  
Date of Declaration \_\_\_\_\_  
積込船（機）名  
Name of Ship (or Aircraft) to be Loaded \_\_\_\_\_  
船舶（航空機）の種類  
Kind of Ship (or Aircraft) \_\_\_\_\_  
国 籍  
Flag \_\_\_\_\_  
純トン数又は自重  
Net Tonnage or Net Weight \_\_\_\_\_  
航海日数  
Number of days of Navigation \_\_\_\_\_  
旅 客 数  
Number of Passengers \_\_\_\_\_  
乗組員数  
Number of Crews \_\_\_\_\_

※申告番号

積込場所  
Place of Loading \_\_\_\_\_  
積込年月日  
Date of Loading \_\_\_\_\_  
積込方法  
Means of Loading \_\_\_\_\_  
申告者住所氏名（名称及び代表権者の氏名）  
Declarant Address, Name (Trade Name  
and Name of Representative) \_\_\_\_\_

品 名 Description		数 量 Net Quantities	価 格 Value
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
※ 税関記入欄		枚 欄 Sheets items	※ 承認印・承認年月日

- (注) 1. この申告書は、2通提出して下さい。  
法人においては、申告者欄に法人の住所及び名称並びにその代表権者の氏名を記載して下さい。  
2. ※印の欄は記載しないで下さい。  
3. 数量の単位は、炭化水素油はkℓ、酒類・鉱水等はℓ、飲料水はトン、その他はkg、個数、組による。

1. This Declaration shall be submitted in duplicate.  
2. The declarant will leave out the columns Marked ※  
3. Unit of Quantity : Hydrocarbon oil ... kℓ, Alcoholic and Mineral waters, etc ... ℓ,  
Waters for drinking ... ton, Others ... kg, No., Set

(規格A4)

(裏 面)

※ 税関記入欄

[illegible]

船 (機) 用 燃 料 油 振 替 積 込 承 認 申 請 書

令和            年            月            日

税 関 長 殿

申 請 者

住所

氏名 (名称及び代表権者の氏名)

下記のとおり船 (機) 用燃料油の振替積込をしたいので申請します。

積込	船 (機)	品名	比	重	引	火	点	数	量	価	格
積込むべき内貨燃料油の 蔵置場所及び所有者 (受託者)											
振替使用を認められる外貨 燃料油の蔵置場所及び所有者 (受託者)											

(注) 1. この申請書は、3 通提出して下さい。

2. 法人においては、申請者欄に法人の住所及び名称並びにその代表権者の氏名を記載して下さい。

(規格 A 4)

## 包 括 見 本 持 出 許 可 申 請 書

令和      年      月      日

税 関 長 殿

申 請 者

住所

氏名又は名称

下記のとおり外国貨物の包括見本の一時持出の許可を受けたいので申請します。

記

品 名		数 量	個 数	価 格
	包括の許可の 数 量			
記 号 及 び 番 号				
	1 回当たりの 持出限度数量			
蔵 置 場 所				
一時持出の期間	一時持出の日から      日間			
持 出 先				
持 出 の 事 由				
包括許可の期間	令和      年      月      日から令和      年      月      日まで			

- (注) 1. この申請書は 2 通提出して下さい。
2. 包括許可の期間が満了した場合又は見本として持ち出された貨物の数量の合計が包括許可の数量を超えることとなる場合には、速やかに許可税関へ返納して下さい。

(規格A4)

(裏面)

確 認 欄

一時持出 年 月 日	数 量	倉主等 確認欄	戻入れ又は輸 入許可年月日	数量又は輸入 許 可 番 号	倉主等 確認欄

見 本 持 出 台 帳

通 関 士 名	通 関 士 証 票 番 号			通 関 業 者 名			主 倉 庫 確 認 欄			税 関 確 認 欄	
	保 税 地 域 名	持 出 年 月 日	記 号 ・ 番 号	品 名	数 量	価 格	持 出 期 間	持 出 先	持 出 事 由		
許 可 年 月 日										戻 入 年 月 日	主 倉 庫 確 認 欄

(注) 「通関士証票番号」及び「通関業者名」の欄に通関士証票番号及び通関業務に従事する通関業者の氏名又は名称を記載するとともに、「通関士名」の欄には、通関士の氏名を記載して下さい。



展 示 等 申 告 書



(運送申告書)

使用区分	あ て 先	
1. 建設用機器・	保 税	
資材	展示場名	
2. 展示物品	積 出 地	
3. 販売物品・消	原 産 地	
費物品	輸送方法	1. 船舶 2. 航空機 3. 郵便
4. その他		

蔵置場所（展 示地区）番号	※受理番号

参加者住所氏名

代理人住所氏名

通関士氏名印

品名・個数・記号及び番号	単 位	正味数量	申告価格 (C. I. F) 円	関税率表番号	内国消費税 種 類 等	
(1)						
(2)						
(3)						
運送申告年月日	※運送承認印			展示等申告年月日		※展示等承認 印
※運送承認番号				※税関記入欄		
運送先  期 間 年 月 日から 年 月 日まで  蔵置場所						
	※発送 税関	※管理者	※到着地 税 関	※受理	※審 査 ( 検 査 )	※審査
						※展示等承認 年月日

備考 (1) ※印の欄は記入しないで下さい。

(2) 本申告書は上覧の貨物の使用区分ごとに作成し、該当の数字符号を( )で囲んで下さい。

(3) 「不服申立てについて」 この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。

## 展 示 等 承 認 貨 物 積 戻 し 申 告 書

あ て 先 \_\_\_\_\_

申告年月日 \_\_\_\_\_

仕 向 地 \_\_\_\_\_

積 載 船 名  
(航空機名) \_\_\_\_\_

出港予定年月日 \_\_\_\_\_

蔵置場所（展 示地区）番号	※受理番号

代理人住所氏名 \_\_\_\_\_

参加者住所氏名 \_\_\_\_\_

通関士氏名印 \_\_\_\_\_

展示等申告書 受 理 番 号	品 名 ・ 個 数 ・ 記 号 及 び 番 号	単 位	数 量	申 告 価 格 (F.O.B) 円
(1)				
(2)				
(3)				
(4)				
(5)				
保税運送 運送先	※承認□	※積込確認印	※税関記入欄	※許可印
期間				
年 月 日から 年 月 日まで				
※管理者	※発送 税関	※到着 税関	※受理	※審査
		※積込確認年月日		※許可年月日

備考 (1) ※印の欄は記入しないで下さい。

(2) 「不服申立てについて」この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。

外国貨物運送申告書（目録兼用）

申告税関 \_\_\_\_\_ 運送の目的 \_\_\_\_\_ 申告年月日 \_\_\_\_\_  
發送場所 \_\_\_\_\_ 運送具 \_\_\_\_\_ ※申告番号 \_\_\_\_\_  
發送年月日 \_\_\_\_\_ 運送先 \_\_\_\_\_ ※保税工場製品 否  
最初蔵入年月日 \_\_\_\_\_ 積載船（機）名 \_\_\_\_\_ 運送期間 令和 年 月 日から  
原産地又は製造地 \_\_\_\_\_ 入港年月日 \_\_\_\_\_ 令和 年 月 日まで

記号及び番号	品名	個数	数量	申告価格
コンテナ番号	シール番号	コンテナ番号		シール番号
發送地リマーク		到着地リマーク		
		施封の状況 異常の有無		
發送地倉主確認欄	施封をした者	到着地倉主確認欄	到着年月日 令和 年 月 日	
	税関（か所） 公認検数 検量機関等（か所）		承認印・承認年月日	
税関記入欄				
認發送				
認到着				
備考		申告者住所氏名		
		<input type="checkbox"/> 自社運送 <input type="checkbox"/> 他社運送		

- (注) 1. この申告書は3通提出して下さい。  
2. 運送具欄には自動車、はしけ等の区別を記入して下さい。  
3. 申告者が通関業者の場合は該当の□の中に✓印を記入して下さい。  
4. 發送地倉主確認欄及び到着地倉主確認欄は、押印により行って差し支えありません。  
5. ※印の欄は税関において記入します。

輸 出 申 告 書

あて先

長殿

申告年月日

積込港

積載船（機）名

出港予定年月日

輸出者住所

仕向地

(都市) (国)

代理人住所

蔵置場所

仕向人住所氏名

本船扱

ふ中扱

申告番号	
積込港符号	
船（機）籍符号	
貿易形態別符号	
仕向国（地）符号	
輸出者符号	
※ (調査用符号)	

品名	統計品目番号	単位	数量	申告価格（F．O．B）	※ (調査欄)
(1)				千円	
(2)				千円	
(3)				千円	

個数、記号、番号	<div>「外国為替及び外国貿易法」及び「輸出貿易管理令」関係 (該当) (非該当) 外国為替及び外国貿易法第48条第1項に基づく輸出貿易管理令第1条第1項別表第1の項 輸出貿易管理令第2条第1項第別表第2の項 輸出貿易管理令第4条第項第号の別表第の項(号) 輸出貿易管理令第1条第1項別表第1の項(許可要) (許可不要) 輸出許可証又は輸出承認証の番号</div>	申告書枚欄 添付書類（輸出貿易管理令関係を除く） 仕入書 (有) 輸出取引承認書 その他関税法第70条関係許可・承認書等 (法令名) 関税定率法、関税暫定措置法第条第項第号関係 内国消費税輸出免税(還付金)関係	※許可印・許可年月日
認定製造者（特定製造貨物輸出申告）	保税運送区分 陸路、海路、空路 ※承認 年月日から 年月日まで		※積込年月日
運送者（特定委託輸出申告及び特定製造貨物輸出申告）			

※税関記入欄	※受理	※審査	
1 検査場検査			
2 現場検査			

通関士記名押印

(注) ※印の欄は記入しないで下さい。  
「不服申立てについて」この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。



輸 出 申 告 書 (つづき)

個数・記号・番号	※税関記入欄

申 告 番 号	
積 込 港 符 号	
船 ( 機 ) 籍 符 号	
貿易形態別符号	
仕向国 ( 地 ) 符号	
輸 出 者 符 号	
※ (調査用符号)	

品 名	統 計 品 目 番 号	単 位	数	量	申 告 価 格 ( F . O . B )	※ (調査欄)
( )					千 円	
( )					千 円	
( )					千 円	
( )					千 円	
( )					千 円	

☐輸出申告書

☐輸出検査申請書

☐植物等輸出検査申請書

長殿

動物検疫所長殿

植物防疫官殿

【税関、動物検疫所、植物防疫所 共通様式】

積載船(機)名[税、植]、とう載船舶(航空機)名[動]		
出港予定年月日[税]、とう載予定年月日[動]、積載予定月日[植]		
積込港[税]、積載港名[植]		
仕向地[税、動]、輸入国名[植]		(都市) (国)
(荷送人) 輸出者	氏名[税、動、植]	
	住所[税、動、植]	
(荷受人) 仕向人	氏名[税、動、植]	
	住所[税、動、植]	
(提出者) 申請者	氏名[動、植]	
	住所[動、植]	
記号・番号[税、植]、商標[動]		

備考 [植]欧文を併記すること。

本船扱		ふ中扱	
-----	--	-----	--

品 名	統計品目番号	単位	数 量		申告価格 (F.O.B)		※ (調査欄)
(1)					千	円	
(2)					千	円	
(3)					千	円	

(注) ※印の欄は記入しないで下さい。

「不服申立てについて」この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して 3 月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。

輸入(納税)申告書

(内国消費税等課税標準数量等申告書兼用)

申告年月日

税関様式C第5020号

申告番号

あて先

長殿

船(取)卸港

輸入者

住所氏名(名称及び代表者の氏名)

電話番号

積載船(機)名

入港年月日

原産地

(都市)

(国)

積出地

船荷証券番号

(都道府県名)

蔵置場所

船(取)卸港符号

船(機)籍符号

貿易形態別符号

原産国(地)符号

輸入者符号

※(調査用符号)

仕出人

住所氏名

蔵入、移入又は総保入先

品名		単位	正味数量	申告価格(CIF)		税率		関税額		減免税条項適用区分	
番号	統計細分			△内国消費税等課税標準額		△種別等・税率		△内国消費税等税額		符号	番号
( )				千円				千円		定率	暫定
	税表細分					基協特暫		減免税額		別表	条項号
										輸	条項号
			酒石消地					減免税額			条項号
										輸	条項号
			酒石消地					減免税額			条項号
										輸	条項号
			酒石消地					減免税額			条項号
										輸	条項号
			酒石消地					減免税額			条項号
( )				千円				千円		符号	番号
	税表細分					基協特暫		減免税額		定率	暫定
										別表	条項号
										輸	条項号
			酒石消地					減免税額			条項号
										輸	条項号
										輸	条項号
			酒石消地					減免税額			条項号
										輸	条項号
			酒石消地					減免税額			条項号

貨物の個数・記号・番号

評価申告

関税法施行令第4条第1項第3号

又は第4号に係る事項有無

評価申告書 I II 個別 包括

包括申告受理番号

税額合計(欄数)枚欄

関税(欄)

△税(欄)

△税(欄)

△消費税(欄)

△地方消費税(欄)

添付書類(許可・承認・申請等)輸入承認又は契約許可番号

納期限の延長に係る事項

延長しない税額

※許可・承認印、許可・承認年月日

※税関記入欄

仕入書

仕入書に代わる書類

原産地証明書

本船扱・ふ中扱・搬入前申告扱

輸入貿易管理令別表第1・2第

関税法70条関係許可・承認等

法令名

食品・植物・家畜・薬事・化審

※受理

※審査

※収納

通関士記名押印

- (注) 1. ※印の欄は記入しないで下さい。  
2. この申告による課税標準又は納付すべき税額に誤りがあることがわかったときは、修正申告又は更正の請求をすることができます。なお、輸入の許可後、税関長の調査により、この申告による税額等を更正することができます。  
3. この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。

(規格A4)





輸入(納税)申告書 (つづき)

(内国消費税等課税標準数量等申告書兼用)

貨物の個数・記号・番号	※税関記入欄

申告番号	
船（取）卸港符号	
船（機）籍符号	
貿易形態別符号	
原産国（地）符号	
輸入者符号	
※ (調査用符号)	

	品名		単位	正味数量				申告価格 (C I F)		税率				関税額		減免税条項適用区分			
	番	号						千	円	△種別等・税率				千	円	符号		暫定	
( )										基	協	特	暫	減免税額		別表			
														減免税額		輪			
				酒		石								減免税額		輪			
														減免税額		輪			
				酒		石								減免税額		輪			
														減免税額		輪			
				酒		石								減免税額		輪			
( )										基	協	特	暫	減免税額		別表			
														減免税額		輪			
				酒		石								減免税額		輪			
														減免税額		輪			
				酒		石								減免税額		輪			
														減免税額		輪			
( )										基	協	特	暫	減免税額		別表			
														減免税額		輪			
				酒		石								減免税額		輪			
														減免税額		輪			
				酒		石								減免税額		輪			
														減免税額		輪			
( )										基	協	特	暫	減免税額		別表			
														減免税額		輪			
				酒		石								減免税額		輪			
														減免税額		輪			
				酒		石								減免税額		輪			
														減免税額		輪			

- ☐ 輸入(納税)申告書 (内国消費税等課税標準数量等申告書兼用)
- ☐ 輸入検査申請書
- ☐ 植物、輸入禁止品等輸入検査申請書
- ☐ 食品等輸入届出書

長殿

動物検疫所長殿

植物防疫官殿

厚生労働大臣殿

【税関、動物検疫所、植物防疫所、検疫所 共通】

積載船(機)名[税、植]、とう載船舶(航空機)名 [動]、船舶又は航空機の名称又は便名[食]		
入港(到着)年月日[税、動、植、食]		
とう載(積込)年月日[動、食]		
とう載地[動]、輸出港名[植]、積込港[食]		
船(取)卸港[税]、積卸港[食]		
原産地[税]、生産地[動]、生産国[食]		
輸入者 (荷受人)	氏名[税、動、植、食]	
	住所[税、動、植、食]	
	電話番号[税、食]	
	輸入者符号(コード)[税、食]	
(荷仕出人)	氏名[税、動、植]	
	住所[税、動、植]	
(提出者)	氏名[動、植、食]	
	住所[動、植]	
蔵置場所[税]、保管倉庫又は保管場所[動、食]		
記号・番号[税、食]、商標[動]		

申告年月日	IC	IS	IM	IA	BP
	RE-IMP	ISW	IMW	IAC	IBP
代理人 (氏名) (住所) (電話番号)		船荷証券番号			
積出地(都市、国)		蔵入、移入又は総保入先			
蔵入、移入又は総保入先		蔵置場所(都道府県名)			

申告番号	
船(取)卸港符号	
船(機)籍符号	
貿易形態別符号	
原産国(地)符号	
輸入者符号	
※(調査用符号)	

品 名		単位	正 味 数 量	申告価格 (CIF)		税 率				関 税 額		減免税条項 適用区分	
番 号	統計細分			△内国消費税等課税標準額		△種別等・税率				△内国消費税等税額		符 号	暫定 条 項 号
( )					千 円					千 円			
	税表 細分					基	協	特	暫	減免税額		別表 輸 条 項 号	
												輸 条 項 号	
			酒	石	消	地				減免税額		輸 条 項 号	
												輸 条 項 号	
( )					千 円					千 円	符 号	暫定 条 項 号	
	税表 細分					基	協	特	暫	減免税額		別表 輸 条 項 号	
												輸 条 項 号	
			酒	石	消	地				減免税額		輸 条 項 号	
												輸 条 項 号	
												輸 条 項 号	
			酒	石	消	地				減免税額		輸 条 項 号	
												輸 条 項 号	
			酒	石	消	地				減免税額		輸 条 項 号	
												輸 条 項 号	
貨物の個数			評 価 申 告 関税法施行令第4条第1項 第3号又は第4号に係る事項 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 評価申告書 I <input type="checkbox"/> II <input type="checkbox"/> 個別 <input type="checkbox"/> 包括 <input type="checkbox"/> 包括申告 受理番号 <input type="text"/>	税 額 合 計 ( 欄 数 ) 枚 欄	円	関 税 ( 欄 )							
	△ 税 ( 欄 )												
	△ 税 ( 欄 )												
	△ 消 費 税 ( 欄 )												
	△ 地 方 消 費 税 ( 欄 )												

添付書類(許可・承認・申請等)輸入承認又は契約許可番号	関税	包	(税額)	円 (特定月)	月				
		個	(税額)	円					
			(納期限)	年			月	日	円
※税関記入欄	消・地税	包	(税額)	円 (特定月)	月				
		個	(税額)	円					
			(納期限)	年			月	日	円
	税	個	(税額)	円		円			
			(納期限)	年			月	日	
	税	個	(税額)	円		円			
			(納期限)	年			月	日	

※許可・承認印、許可・承認年月日

(有) (※税関確認)	※ 受 理	※ 審 査	※ 収 納
仕 入 書			
仕入書に代わる 他の書類			
原 産 地 証 明 書			
本 船 扱 ・ ふ 中 扱			
搬 入 前 申 告 扱			
輸入貿易管理令 別表第1・2第 関税法70条関係許可・承認等			
法令名			
食品・植物・家畜・薬事・化審			
通 関 士 記 名 押 印			

(注) 1 ※印の欄は記入しないで下さい。  
2 この申告による課税標準又は納付すべき税額に誤りがあることがわかったときは、修正申告又は更正の請求をすることができます。なお、輸入の許可後、税関長の調査により、この申告による税額等を更正することがあります。  
3 この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。

輸 入 （ 納 税 ） 申 告 書  
(マニフェスト通関用)

申告番号	
～	計 件

申告年月日

あ て 先 長殿 船(取)卸港

輸 入 者 積載船(機)名  
住 所 氏 名 別紙のとおり  
(名称及び代表者の氏名)  
電 話 番 号 入 港 年 月 日

代 理 人 原 産 地  
住 所 氏 名 積 出 地  
電 話 番 号

仕 出 人 船荷証券番号  
住 所 氏 名 別紙のとおり 蔵 置 場 所

品 名 別紙のとおり  
数 量 別紙のとおり

※許可印・許可年月日

申 告 価 格 別紙のとおり

関 税 額 0 円 (関税定率法第 14 条第 18 号の規定に基づき免税)

(輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する  
消 費 税 額 0 円 法律第 13 条第 1 項第 1 号の規定に基づき免税)

※受理	※審査		※収納	通関士記名押印

- (注) 1. ※印の欄は記入しないでください。  
2. 「申告番号」欄には、House Air Waybill 番号ごとに付した申告番号を「〇〇～〇〇」と記載し、その合計件数を「計〇〇件」と併記する。  
3. この申告による課税標準又は納付すべき税額に誤りがあることがわかったときは、修正申告又は更正の請求をすることができます。なお、輸入許可後、税関長の調査により、この申告による税額等を更正することがあります。  
4. この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して 3 月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。

※申請番号

税関様式C第5100号

関税等納付前郵便物受取承認申請書

令和      年      月      日

税関外郵出張所長      殿

申      請      者

住      所  
氏名又は名称  
関税法第77条第6項の規定により関税等の納付前に郵便物を受け取りたいので、申請します。

記

郵便物の保管番号	品      名	個      数	数      量	※      価      格		鑑      定      税      率	税      相      当      額
				税      表      番      号	税      額		
				内国消費税 地方消費税	関税		
				内国消費税 地方消費税	関税		
				内国消費税 地方消費税	関税		
申      請      の      事      由							※納税告知までの 所要見込日数

※      提供された担保の  
種類及び番号      関税等納付前受取承認  
年      月      日  
納税告知  
年      月      日

(注)      1. この申請書は2通提出して下さい。  
         2. ※印欄は記載しないで下さい。

航空貨物簡易輸出申告書  
(運送申告書)

あて先 \_\_\_\_\_ 長 殿

申告年月日 _____	申告番号 _____
-------------	------------

A. W. B. (A・B) No.	仕 向 地	個 数 及び数量	許可又は承認番号 品 名	申告価格 (F.O.B)円	輸出令 別表番号	輸出者住所氏名 電 話 番 号	仕 向 人 住 所 氏 名	備 考
(1)								
(2)								
(3)								
(4)								
(5)								
保税運送	※承認 <div></div>		※搭載確認 1 2 3 4 5		※税関記入欄		※許可印	
運送先	期 間 輸出許可の日から 日間		※搭載確認印		1検査場検査 2現場検査			
申告者(代理人)住所氏名			※ 審 査					
通関士記名押印								

(注) 1. ※印の欄は記入しないで下さい。  
2. この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことの翌日から起算して3月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。  
3. 輸出令を除く他法令の許可、承認が必要なものは、備考欄に当該許可、承認書の有無を表示して下さい。  
(規格A4)

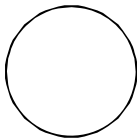
輸出入貨物の容器輸出入(納税)申告書  
(再輸出免税明細書兼用)

事 項	輸 入	輸 出	
申 告 番 号			
あ て 先	長 殿	長 殿	
申 告 年 月 日			
申 告 者 住 所 ・ 氏 名 ( 名 称 及 び 代 表 者 の 氏 名 )			
代 理 人 住 所 ・ 氏 名			
通 関 士 記 名 欄			
記 号 番 号	数 量	価 格	免 税 額

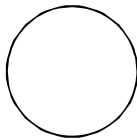
船舶又は航空機の名称 又は登録記号及び国籍	容器を積んでいた船舶又は航空機	容器を積もうとする船舶又は航空機	
輸 出 輸 入 の 予 定 時 期		使 用 の 場 所	
予 定 積 出 地 輸 入 地		備 考	

輸入許可年月日 \_\_\_\_\_ 輸出許可年月日 \_\_\_\_\_

輸入許可印



輸出許可印



保税運送	※承認	<input type="checkbox"/>
区分	陸路、海路、空路	
期間	年 月 日から	
	年 月 日まで	

(注) 1. この申告書は2通提出して下さい。  
2. この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。

税関様式C第 5230 号  
申告番号\_\_\_\_\_

検 査 指 定 票

品 名			
蔵 置 場 所			
輸出者又は その代理人			
検 査 指 定	<input type="checkbox"/> 見本検査 <input type="checkbox"/> 検査場検査		
	記号、番号、ケースナンバー又は袋数等、採取する見本の種類、数量		
倉 主 等	発送確認  日                      時	検 査 場 管 理 員  又 は 検 査 職 員	到着確認  日                      時                      印
	到着確認  日                      時		発送確認  日                      時                      印
見本採取：採取者氏名  <input type="checkbox"/> 審査担当職員見本採取 <input type="checkbox"/> 要審査担当職員立会			

(注) 本様式は、3 片を 1 組とし、第 1 片を申告書用、第 2 片を運搬用、第 3 片を  
倉主等用とする。

(規格 A 4)



検 査 指 定 票

No. \_\_\_\_\_

品 名 銘 柄					
船 名		入 港 年月日		B / L No.	
輸入者				申 告 番 号	
検 査 指 定	<input type="checkbox"/> 見本検査 <input type="checkbox"/> 検査場検査				
	採取する見本の種類、数量、指定貨物のケースナンバー又は袋数等				
	記号、番号				
倉 主 等	発送確認  日                      時		検 査 場 管 理 員  又 は 検 査 職 員	到着確認  日                      時                      印	
	到着確認  日                      時			発送確認  日                      時                      印	
見本採取：採取者氏名  <input type="checkbox"/> 審査担当職員見本採取 <input type="checkbox"/> 要審査担当職員立会					

(注) 本様式は、3 片を 1 組とし、第 1 片を申告書用、第 2 片を運搬用、第 3 片を倉主等用とする。

(規格 A4)



Export Declaration for Consigned Articles  
Import  
(Accompanied Articles・Unaccompanied Articles)  
輸 出 託送品（携帯品・別送品）申告書  
輸 入

申告先 税関長 殿 出入港年月日  
To Director of Customs Date of Departure or Entry  
積載船（機）名 積出港  
Name of Ship (Aircraft) Port of Shipment  
荷送人住所氏名 船（取）卸港  
Name and Address of Consignor Port of Unloading  
受取人住所氏名  
Name and Address of Consignee

品 名 Description	数 量 Quantity	価 格 Value

託送品目録対象 申告年月日  
Check on Consignments List Date of Declaration  
申告者住所氏名  
Name and Address of Declarant

種 別 Classification	※ 課税価格 Value for Duty	※ 税 額 Amount of Duty	※許可印 Customs Seal of Permit
関 税 Customs Duty			
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 Consumption Tax and Local Consumption Tax			
酒 税 Liquor Tax			
そ の 他 の 税 Other Tax			
計 Total			

- (注) 1. この申告書は2通提出してください。  
2. 公用品については、証明書類を添付してください。  
3. ※の箇所は記入しないで下さい。
- Note 1. This declaration shall be submitted in duplicate.  
2. The certificate shall be attached on articles for official use.  
3. The declarant shall leave out the columns marked ※.

不用 船（機）用品等 輸入 申告書  
残存 取卸  
Import Declaration for Unnecessary Ship's (Aircraft's) Stores, etc.  
Unloading Residual

申告年月日 \_\_\_\_\_ 積載船（機）名 \_\_\_\_\_  
Date of Declaration Name of Ship (Aircraft)  
申告先 \_\_\_\_\_ 税関長 殿 入 港 年 月 日 \_\_\_\_\_  
To Director of \_\_\_\_\_ Customs Date of Entry  
輸入者住所氏名 \_\_\_\_\_  
Importer Address, Name(Trade Name and Name of representative)  
代理人住所氏名 \_\_\_\_\_  
Agent Address, Name(Trade Name and Name of representative)

品 名 Description	数 量 Quantity	価 格 Value

種 別 Classification	※ 課税価格 Value for Duty	※ 税 額 Amount of Duty	※許可印 Customs Seal of Permit
関 税 Customs Duty			
消費税及び地方消費税 Consumption Tax and Local Consumption Tax			
酒 税 Liquor Tax			
そ の 他 の 税 Other Tax			
計 Total			

(注) 1. この申告書は2通提出してください。法人においては、輸入者欄に法人の住所及び名称並びにその代表権者の氏名を記載して下さい。代理人欄には、通関業者の住所及び氏名を輸入者と併記（法人においては、法人の住所及び名称並びにその代表権者の氏名を記載）して下さい。  
2. ※印の箇所は記入しないで下さい。

Note 1. This declaration shall be submitted in duplicate. If a customs broker declare, fill in the column "Agent Address, Name" in addition to "Importer Address, Name"  
2. The declarant shall leave out the columns marked ※.



再 調 査 の 請 求 書

令和      年      月      日

税 関 長 殿

再調査の請求人

住所又は居所

氏名（名称）

連絡先（TEL）

下記のとおり再調査の請求をします。

記

- 1．再調査の請求に係る処分の内容
- 2．再調査の請求に係る処分があったことを知った年月日
- 3．再調査の請求の趣旨及び理由
- 4．税関の教示の有無及びその内容

## 変 質 ・ 損 傷 減 税 明 細 書

あて先   税関長殿	令和    年    月    日	受理番号
	提出者	
	住所	
	氏名（名称及び代表者の氏名）	

申 告 番 号	減税条項該当申告区分
	イ．関税定率法施行令第    条第    項 ロ．関税暫定措置法施行令第    条第    項

1 品 名	2 記 号 番 号	3 数 量
4 輸入許可の年月日及び輸入許可書の番号並びに許可した税関		
5 現在ある場所		
6 変質・損傷の原因		
7 変質・損傷の程度		
8 関税の軽減を受けようとする額及びその計算の基礎		

（注） この明細書は、次に掲げる条項に係る減税を受けようとする場合に使用して下さい。

①関税定率法施行令第 3 条第 1 項、第 4 項（4 の事項は記入不要）

②関税定率法施行令第 11 条第 3 項、第 38 条、第 41 条、第 49 条、第 61 条

③関税暫定措置法施行令第 33 条の 9 第 3 項、第 35 条（2 の事項は記入不要）

申請番号

被災貨物届出書

令和 年 月 日

税関長殿

届出者  
住所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

災害等により減失（変質、損傷）した貨物について確認を受けたいので、関税定率法施行令第3条の2第1項（第3条の3又は第3条の4）及び輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律施行令第18条第1項（第19条の2第1項又は第2項）の規定により下記のとおり届け出ます。

記

被災貨物					被害の状況
記号 番号	品名	数量	価格	関税の額 内国消費税の額 地方消費税の額	
輸入許可年月日及び 輸入許可書の番号				被災貨物の置かれ ていた場所	
その他参考となる べき事項					

確認書

令和 年 月 日

上記の届出に基づいて令和 年 月 日検査を終了し相違ないことを確認する。

災害等のやんだ日 令和 年 月 日

税関長

- (注) 1. この届出書には、輸入の許可を受けた貨物のうち、災害等により実際に減失等した貨物として届け出る貨物を記載し、その被災貨物の輸入許可税関に2通提出して下さい。
2. 「輸入許可年月日及び輸入許可書の番号」欄は、被災貨物が特例申告貨物である場合には、「特例申告書の提出年月日及び特例申告書の番号」又は「決定通知書の発出年月日及び決定通知書の番号」と訂正の上、必要事項を記入して下さい。

(規格A4)



申請番号

被災貨物についての関税払戻し（減額・控除）申請書

令和 年 月 日

税関長殿

申請者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

関税定率法第 10 条第 2 項（第 3 項又は第 4 項）及び輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律第 15 条第 2 項（第 3 項又は第 4 項）の規定により関税、内国消費税及び地方消費税の払戻し（減額・控除）を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

輸入許可の 年月日及び番号	関税等の払戻し（減額・控除）を受けようとする額					計 算 の 基 礎	
	関 税	内 国 消 費 税		地方消費税	合 計		
		消 費 税	その他の税				
年 月 日	円	円	税 円	円	円		
年 月 日	円	円	税 円	円	円		
年 月 日	円	円	税 円	円	円		
年 月 日	円	円	税 円	円	円		
年 月 日	円	円	税 円	円	円		
災害等のやんだ日							
払 戻 し 関 税 等 の 受 領 方 法	1. 直接受領						
	2. 銀行振込	銀 行 名	銀行	支店	当座・普通		
		口座名義	フリガナ				
		口座番号					
	3. 銀行送金	銀 行 名	銀行	支店			

- (注) 1. この申請書には、輸入許可書又はこれに代わる税関の証明書（被災貨物が特例申告貨物である場合には、特例申告書の提出があったことを証する書類又は決定通知書若しくはこれに代わる税関の証明書）及び被災貨物についての確認書を添付して下さい。
2. 「輸入許可年月日及び番号」欄は、被災貨物が特例申告貨物である場合には、「特例申告書の提出年月日及び番号」又は「決定通知書の発出年月日及び番号」と訂正の上、必要事項を記入して下さい。
3. 関税等の払戻しを受けようとする場合は、希望する「払戻し関税等」の受領方法の番号を○で囲んで下さい。銀行振込又は銀行送金を希望するときは、振込又は送金に必要な事項を記入して下さい。

申請番号

## 加工・修繕輸出貨物確認申告書

令和 年 月 日

税関長 殿

申 請 者

住所

氏名（名称及び代表者の氏名）

下記の貨物は加工又は修繕のため輸出しますが、貨物を輸入する際関税、消費税及び地方消費税の軽減を受けたいので、関税定率法施行令第5条第1項及び輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律施行令第19条の4第1項の規定により申請しますから確認して下さい。

## 記

輸出貨物の品名等	品名	貨物の性質、 形状の明細	数 量	輸出申告価格 の計算の基礎
加工又は修繕の明細				
本邦において加工することが困難な理由				
その他参考となるべき事項				
輸出申告書の番号				

- （注） 1. この申告書は2通を輸出申告をする税関官署に提出して下さい。  
2. 「その他参考となるべき事項」欄には、貨物の輸入の予定時期及び予定地その他関税の軽減を受けるために参考となる事項を記入して下さい。

受理番号

税関様式T第1060号

加工・修繕・組立製品減免税明細書

令和 年 月 日

あて先

税関長殿

申請者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

申告番号	減免税条項該当申告区分
	イ．関稅定率法施行令第5条の2第1項 ロ．関稅暫定措置法施行令第23条第1項 ハ．関稅暫定措置法施行令第31条の3第1項において準用する同令第23条第1項

輸入貨物	記号番号	品名	数量

輸出貨物			
記号番号	品名	数量	課税価格 (上記区分がイ又はロの場合に記載)

関税の軽減を受けようとする額及びその計算の基礎（上記区分がイ又はロの場合に記載） 加工又は修繕の明細（上記区分がハの場合に記載）

（注）上記区分がイの場合には、消費税及び地方消費税の軽減を受けようとする額及びその計算の基礎も記載して下さい。

その他参考となるべき事項

申請番号

## 再輸入・再輸出・輸入期間延長承認申請書

令和 年 月 日

税関長殿

申 請 者

住 所

氏名（名称及び代表者の氏名）

期間の延長の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。

適用法令	イ．関税定率法第 1 1 条 ロ．関税定率法第 1 7 条第 1 項 ハ．関税暫定措置法第 8 条第 1 項 ニ．関税暫定措置法第 8 条の 7		
記 号・番 号	品 名		数 量
輸出又は輸入の許可の年月日		輸出又は輸入の許可書の番号	
輸出又は輸入の予定年月日	令和 年 月 日	輸出又は輸入の予定地	
延長を必要とする期間	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日		
期間の延長を必要とする理由			

(注) 1. この申請書は、2 通提出してください。

2. この申請書には、輸出（又は輸入）許可書又はこれに代わる税関の証明書を添付してください。

用途外使用等承認申請書

令和        年        月        日

税関長殿

申 請 者  
住            所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

下記の物品を用途外に使用すること等について承認を受けたいので申請します。

※ 適用 法令	イ．関税定率法第 1 3 条第 6 項ただし書    ロ．関税定率法第 1 9 条第 2 項 ハ．関税定率法第 2 0 条の 2 第 2 項ただし書    ニ．関税暫定措置法第 9 条の 2 第 6 項ただし書    ホ．関税暫定措置法第 1 0 条ただし書    ヘ．コンテナに関する 通関条約及び国際道路運送手帳による担保の下で行なう貨物の国際運送に関する 通関条約（T I R 条約）の実施に伴う関税法等の特例に関する法律第 4 条ただし書			
品 名	（免税コンテナの場合 はその種類）	記号、番号又は型式	数            量	価            格
輸 入 許 可 税 関			輸 入 許 可 の 年    月    日	
			輸 入 許 可 書 等   の   番   号	
関税の軽減、免除 又は譲許の便益の 適用を受けた用途				
蔵 置 場 所 又 は 使用していた場所				
承認を受けようと す    る    理    由				

- (注) 1. この申請書は 2 通（蔵置場所所轄税関と承認工場所轄税関が異なる場合には 3 通）  
を蔵置場所所轄税関に提出して下さい。  
2. ※印の欄は該当する適用法令の記号を○で囲んで下さい。

(規格 A 4)

申請番号

国等以外の者の経営する施設指定申請書

令和 年 月 日

財 務 大 臣 殿  
( 税関長経由 )

申 請 者  
住 所  
氏名 ( 名称及び代表者の氏名 )

関税定率法第 15 条第 1 項第 1 号の規定により、陳列又は使用する標本、参考品又は学術研究用につき関税の免除を受けることができる私立の施設として指定を受けたいので下記のとおり申請します。

記

1. 施設又は学校の目的
2. 施設又は学校の名称、位置及び設立年月日
3. 規則、規約又は学則 ( 別紙にしてもよい。 )
4. 学校の場合は生徒の定員
5. 施設又は学校の設備
6. 経費及び維持の方法

( 注 ) この申請書は 2 通提出して下さい。

( 規格 A 4 )

受理番号

標本・学術研究用品等  
寄贈物品 免 税 明 細 書

令和 年 月 日

税関長殿

提 出 者

住 所

氏名（名称及び代表者の氏名）

申 告 番 号	免税条項該当申告区分	
	関税定率法第15条第1項第 号	
品 名	数 量	※原 産 地
寄贈者の住所、氏名又は名称		
陳 列 又 は 使 用 の 目 的		
陳 列 又 は 使 用 の 方 法		
陳 列 又 は 使 用 の 場 所		
※ 同種品又は類似品については免税 を受けたことがあるかどうか		
※ 学術研究用品については新規 発明品であること又は本邦に おいて製作困難である事由		

- (注) 1. 「寄贈者の住所、氏名又は名称」欄は、「寄贈物品免税明細書」として使用する場合に記載して下さい。
2. ※欄は、「標本・学術研究用品等免税明細書」として使用する場合に記載して下さい。

(規格A4)

## 博覧会等における使用物品免税明細書

あて先  税関長殿	令和 年 月 日	受理番号
	提出者 住所 氏名（名称及び代表者の氏名）	

申告番号	免税条項該当申告区分
	関税定率法第 15 条第 1 項第 5 号の 2

品名	原産地	価格	数量
算出基礎			
使用の目的及び方法			
博覧会等の名称			
開催期間			
会場の位置			
主催者の名称			

(注) 1. 「算出の基礎」欄には、免税を受けようとする数量を算出した算式（例えば、  
配付期間×1日当りの配付人員×配付単位）を記載してください。

2. 「会場の位置」欄には、会場の所在地、会場内の配付場所を具体的に記載し、  
配付場所の略図を添付して下さい。

(規格 A 4)



## 機 械 類 等 免 税 明 細 書

あて先   税 関 長 殿	令和      年      月      日	受理番号
	提出（申請）者  住                      所  氏名（名称及び代表者の氏名）	

申   告   番   号	免   税   条   項   該   当   申   告   区   分	
	関税定率法第      条第      項第      号	関税暫定措置法第      条

1   品                      名	2   型                      式	3   性                      能
4   数                      量	5   価                      格	6   用                      途
7   使   用   目   的		
8   使   用   方   法		
9   使   用   場   所		
10   製   造   者 製   造   地		

- （注）      この明細書は、次に掲げる条項に係る免税を受けようとする場合に使用して下さい。
- （1） 関税定率法第15条第1項第8号   航空機安全発着等物品の免税（3．5．6の事項は記入を要しない。）
- （2） 関税定率法第15条第1項第10号   条約の規定による特定用途免税（3．7．8の事項は記入を要しない。）
- （3） 関税暫定措置法第4条   航空機の部分品等の免税（7．8の事項は記入を要しない。航空機、航空機に使用する部分品又は宇宙開発の用に供する物品の素材の場合は、9の事項に承認を受けようとする工場の名称及び所在地を記入して下さい。）

申請番号  
Application No. \_\_\_\_\_

税関様式 T 第 1280 号  
Customs Form T No.1280

自動車等の引越荷物免税申請書  
Application Duty Exemption on Household Effect, removed on  
account of Removal of Residence such as Automobiles. etc.

令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
Date: \_\_\_\_\_

税 関 長 殿  
To Director of Customs: \_\_\_\_\_  
申 請 者  
Applicant: \_\_\_\_\_

住所又は所在地  
Address or Location: \_\_\_\_\_  
氏名（名称及び代表者の氏名）

Name (Trade Name and Name of Representative) : \_\_\_\_\_

関税定率法第 15 条第 1 項第 9 号の規定により免税を受けたいので関係書類を添え下記のとおり申請します。

Attaching the relevant documents, I hereby for duty exemption under Item 9, par. 1, Art. 15 of the Customs Tariff Law, as follows.

記

使 用 者 氏 名 Name of owner				国 籍 Nationality	
職 業 Occupation		パスポート番号 Passport No.		在 籍 資 格 Status in Japan	
入 国 年 月 日 Date of entrance		船 名 又 は 機 名 Name of vessel or aircraft		入 国 港 名 Port of entrance	
日 本 に お い て 同 居 す る 家 族 の 数 Number of family residing in Japan		使 用 の 目 的 Purpose for use			
現 住 所 Present address	電話 (       ) Tel. _____				
勤務先住所及び名称 Name and address of office	電話 (       ) Tel. _____				
自動車（船舶、航空機）の名称 Name of automobile(vessel, aircraft)	形 式 Model	年 式 Type	車台番号 Chassis No.	機関番号 Engine No.	

- (注) 1. 関税及び内国消費税の免税を受けた上記の貨物が、輸入の許可の日から 2 年以内に自己又は家族の個人的な使用以外の他の用途に供されたときは、免税を受けた関税及び内国消費税は直ちに徴収されます。
2. 入国前に申請者又はその家族が既に使用したこと（船舶又は航空機については、入国前 1 年以上申請者又はその家族が使用したこと）を証明する書類を添付して下さい。
3. 入国の際、上記物品について別送申告をしてあつたときは、税関の確認を受けた別送申告書を添付してください。
4. 本邦に住居を移転するため入国するものであることを証するパスポートその他の書類を提示してください。

- Remarks: 1. If the above mentioned goods, exempted from customs duty and internal tax, are offered for use other than the personal use of yourself or your family, within 2 years after the import permit was granted for the goods, there shall immediately be collected the customs duty and internal tax exempted.
2. The application shall be accompanied with:
- (i) The document certifying that goods (except the vessels and aircrafts) have been used by you or your family before your entry into Japan (in case of the vessels and aircrafts, the document certifying that these have been used by you or your family one year or more before your entry into Japan), and.
- (ii) The declaration for unaccompanied goods, certified by the customs, if the goods mentioned above were declared in advance as unaccompanied goods upon your entry into Japan.
3. The passport or any other document certifying your entry into Japan for removal of your residence shall be produced.

(規格 A 4)

届出番号

用途外使用に該当しない用途の使用届

令和      年      月      日

税関御中

届 出 者  
住            所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

関 税 定 率 法 第    条      の規定により関税の軽減等又は免除を受けた下記の物品を用途外使用  
関税暫定措置法第    条  
に該当しない用途に使用したいので届け出ます。

記

品名	形式	数量	価格
輸入許可税関		輸入許可書の番号	
輸入許可の年月日			
関税の軽減等又は免除を受けた用途及び使用場所			
用途外使用に該当しない用途及びその理由			

（注）この届出書は、上記物品の所在地を所轄する税関に 1 通提出して下さい。  
（規格 A 4）

届出番号  
Report No. \_\_\_\_\_

税関様式T第 1290 号  
Customs Form T No.1290

特定用途（再輸出）免税貨物用途外使用届

Report on Use of the Goods Exempted from Customs

Duty for  $\left\{ \begin{array}{l} \text{Special Use} \\ \text{Re-Export} \end{array} \right\}$  for Other Use

令和      年      月      日  
Date: \_\_\_\_\_

税 関 長 殿  
To Director of Customs: \_\_\_\_\_

届 出 者  
Applicant: \_\_\_\_\_  
住      所  
Address  
氏名（名称及び代表者の氏名）  
Name(Trade Name and Name of Representative)

関税定率法施行令第26条（第37条）の規定により下記のとおり届け出ます。  
According to the Provisions of Art.26 (or Art.37) of the Cabinet Order for Enforcement of the Customs Tariff Law, I hereby report as follows.

記

品 名 Description	個 数 Number of Packages	数 量 Quantity	輸入許可の年月日 Date of Import Permit	輸入許可番号 Import Permit No.
新たに供しようとする用途 New purpose for which goods will be offered to be used			新用途に供しようとする年月日 Date when goods will be offered for new purpose	

（注） この届出書には、輸入の許可書（又はこれに代わる税関の証明書）を添付して貨物の置かれている場所の所在地所轄税関に提供して下さい。

Note: This Report shall be accompanied with the import permit (or Customs Certificate in lieu thereof) and be submitted to the Customs having jurisdiction over the location of goods.

（規格A4）

申請番号  
Application No. \_\_\_\_\_

税関様式 T 第 1300 号  
Customs Form T No.1300

特定用途免税貨物の用途外使用変質（損傷）減税申請書  
Application for Duty Reduction for Deterioration (or Damage) on good  
exempted from Duty for special use to be offered for other use.

令和 年 月 日  
Date: \_\_\_\_\_

税 関 長 殿  
To Director of Customs: \_\_\_\_\_

申 請 者  
Applicant  
住 所  
Address  
氏名（名称及び代表者の氏名）  
Name (Trade Name and Name of Representative)

定下記貨物はやむを得ない事由により用途外使用したいが変質（損傷）しているから関税定率  
法第 1 5 条第 2 項但書の規定により減税を受けたいので下記のとおり申請します。

Desiring to offer the following goods for use other than specific purpose due to unavoidable  
cause, I hereby apply for duty reduction for deterioration (or damage) of the good under the  
proviso to par. 2 Art. 15 of the customs Tariff Law as follows.

記

輸入許可の年月 日及びその番号 Date and No. of Import Permit	記号番号 Marks and Nos.	品 名 Descrip- tion	個 数 Number of packages	数 量 Quantity	価 格 Value	現在ある場所 Place where goods are now stored.
新 用 途 及 び 年 月 日 New purpose for which goods are offered and date when they are as offered						
新 用 途 に 供 す る 事 由 Why goods are offered for new purpose						
変 質 （ 損 傷 ） の 原 因 Reason for deterioration (or damage)						
変 質 （ 損 傷 ） の 種 類 Description of deterioration (of damage)						
関税の軽減を受けようとする 額及び計算の基礎 Amount of duty reduction desired and base of calculation thereof.						

- (注) 1. 新用途に供することがやむを得ない事由による場合に限り減税されます。  
2. 新用途に供する前にあらかじめ貨物の置かれている場所の所在地所轄税関に提出して  
貨物の検査を受けなければなりません。
- Note: 1. Duty reduction will be granted only if the goods are offered for new purpose due  
to unavoidable cause.  
2. Before the goods are offered for new purpose, you are required to submit this  
Application in advance to the customs having jurisdiction over the location of goods  
and have the goods examined by customs.

(規格 A 4)

## 免税物品使用場所変更届

令和            年            月            日

税関長殿

届   出   者

住            所

氏名（名称及び代表者の氏名）

下記の貨物の使用場所を変更したいので関税定率法施行令第26条第3項の規定により届け出ます。

記

品            名	型            式	数            量	輸 入 許 可 の 年   月   日	輸 入 許 可 書 の   番   号
使 用 し て い た 場 所				
変 更 後 の 使 用 場 所				
変 更 を 必 要 と す る 理 由				

（注） この届出書は、使用場所を変更しようとする前に貨物の置かれている場所を所轄する税関に2通提出して下さい。

特 定 用 途 免 税 貨 物 譲 渡 届

令和    年    月    日

税 関 長 殿

譲 渡 人  
住            所  
氏名（名称及び代表者の氏名）  
譲 受 人  
住            所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

関税の免除を受けた下記貨物を譲渡したいので関税定率法施行令第26条第5項の規定により届け出ます。

記

品 名	数 量	免 除 を 受 け た 関 税 の 額	輸 入 許 可 税 関	輸 入 許 可 年 月 日	輸 入 許 可 番 号
関税の免除を受けた用途					
関税の免除を受けた使用場所					
譲渡しようとする理由					
譲渡後における当該貨物の使用の目的					
譲渡後における当該貨物の使用の方法					
譲渡後における当該貨物の使用場所					
適                      用					

- (注) 1. この届出書は、譲渡しようとする前に当該貨物が置かれている場所の所在地を所轄する税関に3通提出して下さい。
2. 当該貨物が内国消費税の免除を受けているものである場合には、「適用」欄に税目及び免除された税額を記入して下さい。

(規格A4)

申請番号  
Report No. \_\_\_\_\_

税関様式 T 第 1330 号  
Customs Form T No.1330

外交官用自動車損傷減税申請書  
Application for Duty Reduction for Deterioration or Damage  
of Automobiles for Diplomats' Use.

令和 年 月 日  
Date: \_\_\_\_\_

税 関 長 殿  
To Director of Customs: \_\_\_\_\_

申 請 者

Applicant

住 所

Address

氏名（名称及び代表者の氏名）

Name (Trade Name and Name of Representative)

関税の免除を受けた下記貨物を免税用途以外の用途に供したいが、徴収される関税については関税定率法第 16 条第 2 項ただし書の規定により軽減を受けたいので、下記のとおり申請します。

Desiring to offer the following duty exempt goods for other use than those for which the duty exemption was granted, I hereby apply for duty reduction under the provisions of the Proviso to Par. 2, Art 16 of the Customs Tariff Law as follows.

記

自動車の種類及び形式 Kind and type of automobiles	車台番号 Chassis No.	機関番号 Engine No.	輸入許可の年月日 Data of import permit	輸入許可番号 Import permit No.
新 用 途 New use				
新用途に供しようとする年月日 Date when goods will be used for new purpose				
新用途に供しようとする事由 Reason why goods will be used for new purpose				
減耗その他損傷の概要 及び輸入後の走行哩数 Outline of the deteriora- tion and the damage and motoring miles after importation				

(注) この届出書には、輸入許可書（又はこれに代わる税関の証明書）を添付して貨物の置かれている場所の所在地所轄税関に提供してください。

Note: This application shall be submitted to the Customs having jurisdiction over the location of goods together with the import permit or Customs certification in lieu thereof.

(規格 A 4)



## 再輸出貨物減免税明細書

あて先
税関長殿

令和 年 月 日	受理番号
提出者 住 所 氏名（名称及び代表者の氏名）	

申告番号

減免税条項該当申告区分
イ．関税定率法第17条第1項第 号 ロ．関税定率法第18条第1項

品 名	
数 量	
輸 入 の 目 的	
輸 出 の 予 定 時 期	
輸 出 の 予 定 地	
使 用 の 場 所	

(規格A4)

再 輸 出 免 税 貨 物 加 工 証 明 書

令和      年      月      日

税 関 長 殿

加工者（証明者）  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

関税定率法第 17 条第 1 項（再輸出免税）の規定による免税輸入貨物を下記のとおり加工したことを証明します。  
記

(製品) 加工済貨物		副 産 物 等		加 工 に 使 用 し た 再 輸 出 免 税 貨 物			
品 名	数 量	品 名	数 量	型、 銘 柄	品 名	数 量	輸 入 許 可 の 年 月 日 及 び 輸 入 許 可 書 の 番 号
加工工場の名称 及び所在地						輸 入 地 税 関	
					加工終了年月日		
加 工 の 内 容							
備 考							

- (注) 1. この証明書は、輸入許可書ごとに 1 通作成して下さい。  
2. この証明書は、輸出申告の際に輸入許可書（又はこれに代わる税関の証明書）に添付して提出して下さい。

再輸出減免税貨物の輸出の届出書

令和      年      月      日

税 関 御 中

届 出 者  
住            所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

〔 関税定率法第 17 条第 1 項第      号  
  関税定率法第 18 条第 1 項      〕の規定により関税の免除（軽減）を受けて輸入し  
た貨物を輸出したので同条第      項の規定により下記のとおり届け出ます。

記

品                    名	数                    量	輸 入 許 可 年 月 日	輸 入 許 可 書 の 番 号
輸 出 許 可 税 関	輸 出 の 年 月 日	輸 出 許 可 書 の 番 号	輸出の旨の記載を受け た輸入許可書又はこれ に代わる証明書の交付 年月日

- （注） 1.    この届出書は、1 通提出して下さい。
2.    この届出書は、再輸出減免税を受けた輸入貨物を輸出した時に輸出許可税関  
          から当該貨物の輸入の許可書又はこれに代わる税関の証明書に輸出済の記載を  
          受け、その交付を受けた日から 1 月以内に当該貨物の輸入許可税関官署に提出  
          しなければなりません。

輸出貨物の製造用原料品による

貨物製造報告書

貨物製造証明書

(注 1、2)

令和      年      月      日

税 関 長 殿

製 造 者

住      所

氏名 (名称及び代表者の氏名)

関税定率法施行令第 53 条の 2 第 1 項の規定により、下記のとおり製造の

報 告

証 明

をします。(注 2)

記

			製造者の製造報告 (証明)番号 (注 3)		
輸 出 貨 物			関税の払戻し (減額・控除) を 受けることができる原料品		
品 名		数 量		品 名	数 量
製造工場の名称 及 び 所 在 地				製造工場の 承認年月日	
製造工場の承認 税関及び承認番号				輸出貨物の 移出年月日	
通 関					
輸出者の住所、氏名 又 は 名 称 ( 注 4 )				輸出申告番号 及び輸出許可印	船積数量及び 船 積 確 認 印
品 名		輸 出 申 告 数 量		輸出申告番号	船積数量
		個 数			
品 名		輸 出 申 告 数 量		輸出申告番号	船積数量
		個 数			

(注) 1. この貨物製造報告書 (貨物製造証明書) は、関税定率法施行令第 5 2 条第 1 項に掲げる輸出貨物の品目の異なるごとに 2 通作成し、輸出申告書に添付して提出して下さい。なお、この貨物製造報告書 (貨物製造証明書) は、なるべく輸出申告単位ごとに作成して下さい。

2. 製造者が直接輸出する場合は貨物製造報告書として、製造者以外の者が輸出する場合は貨物製造証明書として使用するものとし不要の文字は抹消して下さい。

3. 「製造者の製造報告 (証明) 番号」欄には、各製造者が貨物製造報告書又は貨物製造証明書の暦年ごとの発行一連番号を記載して下さい。

4. 「輸出者の住所、氏名又は名称」欄には、製造者以外の者が輸出する場合にのみ記載して下さい。

輸出貨物の製造用原料品による

貨物製造報告書

貨物製造証明書

(つづき)

記			製造者の製造報告 ( 証 明 ) 番 号		
通			関		
輸出者の住所、氏名 又 は 名 称			輸 出 申 告 番 号 及び輸出許可印	船 積 数 量 及 び 船 積 確 認 印	
品 名	輸出申告 数 量		輸出申告番号	船積数量	
	個 数				
品 名	輸出申告 数 量		輸出申告番号	船積数量	
	個 数				
品 名	輸出申告 数 量		輸出申告番号	船積数量	
	個 数				
品 名	輸出申告 数 量		輸出申告番号	船積数量	
	個 数				

(注) 1 枚の貨物製造報告書又は貨物製造証明書に記載されている輸出貨物が3回以上にわたって分割輸出される場合にその裏面にはり付けて使用して下さい。

(規格 A 4)

申請番号

輸出貨物の製造用原料品に係る関税払戻し（減額・控除）申請書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 請 者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

関税定率法第 1 9 条第 1 項(第 5 項又は第 6 項)の規定により関税の払戻し(減額・控除)を受けたいので、  
下記のとおり申請します。

記

払戻し（減額・控除）を受けようとする関税の額				円	
払戻し（減額・控除）を受けようとする関税額の算出根拠					
輸 出 貨 物	品 名	個 数	数 量		
貨物製造報告書又は貨物製造証明書の枚数				枚	
輸出貨物の製造に使用した 輸入原料品	品 名	数 量	輸入許可年月日	輸入申告番号	納税済証明書の発給年月日及び番号
1 月ごとに払戻しを受けることについての希望の有無			有 無		

払 戻 し 関 税 の 受 領 方 法	1. 直接受領				
	2. 銀行振込	銀 行 名	銀行 支店 当座・普通		
		口座名義 口座番号	フリガナ		
	3. 銀行送金	銀 行 名	銀行 支店		

- (注) 1. この申請書は、2 通を輸出地税関又は製造工場若しくは組合等の所在地の所轄税関（減額を受けようとする場合は輸出地税関に限る。）に提出して下さい。
2. この申請書は、関税定率法施行令 5 2 条第 1 項に掲げる輸出貨物の品目の異なるごとに作成して下さい。
3. この申請書には、貨物製造報告書又は貨物製造証明書を添付して下さい。
4. 「払戻し（減額・控除）を受けようとする関税額の算出根拠」欄には、払戻し（減額・控除）を受けようとする関税額を算出した算式を記載して下さい。
5. 「納税証明書の発給年月日及び番号」及び「1 月ごとに関税の払戻しを受けることについての希望の有無」欄には、関税の払戻しを受けようとする場合に記載して下さい。
6. 関税の払戻しを受けようとする場合には、希望する「払戻し関税」の受領方法の番号を○で囲んで下さい。銀行振込又は銀行送金を希望するときは、振込み又は送金に必要な事項を記入して下さい。
7. 払戻し（減額）を受ける貨物が特例申告に係る指定貨物である場合は、「輸入許可年月日」欄に、特例申告書の提出年月日を（ ）書で併記する。

(規格 A 4)

内貨原料品による製品に係る確認申請書

令和            年            月            日

税 関 長 殿

申 請 者

氏名 (名称及び代表者の氏名)

保税工場の所在地

関税定率法第 1 9 条の 2 第 1 項の規定により税関長の確認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

外貨原料品と同種の原料品			その他の原料品			輸出 (積戻し) しようとする製品			同時に製造されるその他の物品		
品 名	品質、規格等	数 量	品 名	数 量	品 名	品 名	数 量	価 格	品 名	数 量	価 格
計算の基礎			関税定率法第 1 9 条の 2 第 1 項の適用を受けようとする理由					指定保税工場の指定書の番号、政令第 5 4 条の 2 第 3 項の適用を受けるべき旨の通知の有無	有 ・ 無		
＊確認印欄	輸出 (積戻し) 許可年月日	船 積 数 量		確認を受けた原料品の数 量 の 数 量		関税の免税を受けようとする輸入貨物の数量		確認を受けた原料品の数量の残数量		＊ 税関記入欄	
		＊ 船積確認欄	免税輸入欄								

- (注) 1. この申請書 2 通を、申請者が関税定率法施行令 (以下「令」という。) 第 5 4 条の 2 第 1 項の規定の適用を受けた者である場合には輸出申告税関、同条第 3 項の規定の適用を受ける者である場合には保税工場の所轄税関に提出して下さい。
2. 「計算の基礎」の欄には、製品又はその他の物品の製造歩留率、原料品の成分、規格その他税関の確認上必要と思われる事項を記載して下さい。
3. 「価格」の欄は、令第 5 4 条の 5 の規定の適用がある場合で同条のあん分計算の基礎として価格が用いられる場合に記載して下さい。

## 内貨原料品による製品の輸出に係る免税明細書

あて先   税関長殿	令和    年    月    日	受理番号
	提出者 住            所 氏名（名称及び代表者の氏名）	

申告番号	免税条項該当申告区分
	関税定率法第 19 条の 2 第 1 項

関税の免除を受けようとする輸入物品の品名、品質、規格等	
関税の免除を受けようとする輸入貨物の数量	
免除を受けようとする関税の額	
免除を受けようとする関税の算出根拠	
税関長の確認を受けた当初の原料品の数量	
税関長の確認を受けた原料品を使用して製造した製品の輸出（積戻し）の許可の年月日	

- (注) 1. この明細書は 2 通を輸入申告する税関に提出して下さい。
2. 「免税を受けようとする関税の額の算出根拠」の事項には、免税を受けようとする関税の額の計算が関税定率法施行令第 54 条の 5 の規定による場合にのみ、免税額を算出したその算式を記載して下さい。

(規格 A 4)



申請番号

課税原料品による製品の輸出に係る関税払戻し（減額・控除）申請書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 請 者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

関税定率法第19条の2第2項（第3項又は第4項）及び輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律第16条第4項（第5項又は第6項）の規定により関税、内国消費税及び地方消費税の払戻し（減額・控除）を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

輸出貨物の製造に使用した課税原料品			輸 出 貨 物		
品 名	数 量	輸入許可税関	品 名	数 量	
払戻し（減額・控除）を受けようとする関税等の額	関 税 円	消費税 円	地方消費税 円	税 合計 円	円
保税工場又は総合保税地域の名称及び所在地					

払戻し 関税等の 受領方法	1. 直接受領				
	2. 銀行振込	銀 行 名	銀 行	支 店	当 座 ・ 普 通
		口座名義 口座番号	フリガナ		
	3. 銀行送金	銀 行 名	銀 行	支 店	

- (注) 1. この申請書は、2通を輸出貨物の輸出申告の際、課税原料品の輸入許可書又はこれに代わる税関の証明書（課税原料品が特例申告貨物である場合には、特例申告書の提出があったことを証する書類又は決定通知書若しくはこれに代わる税関の証明書）、関税等を納付したことを証する書類（払戻しを受けようとする場合に限り。）及び税関の確認を受けた製造終了報告書を添付して輸出申告税関に提出して下さい。
2. 「保税工場又は総合保税地域の名称及び所在地」の欄には、総合保税地域にあっては輸出貨物を製造した施設の名称及び所在地を記入して下さい。
3. 関税等の払戻しを受けようとする場合には、希望する「払戻し関税等」の受領方法の番号を○で囲んで下さい。銀行振込又は銀行送金を希望するときには、振込又は送金に必要な事項を記入して下さい。

申請番号

再輸出貨物確認申請書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 請 者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

下記貨物を輸入後再輸出する際関税（内国消費税及び地方消費税）の払戻し（減額）を受けるため関税定率法施行令第54条の13（輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律施行令第26条の4）の規定により確認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

貨物の品名等	品 名	数 量	輸入申告価格	関 税 額 内国消費税額 地方消費税額
貨物の性質、形状等				
輸入申告年月日			輸 入 申 告 番 号	
輸出の予定時期		※確認印・確認年月日		
輸出の予定地				
添付書類の有無				
(有： 通、無)				
備 考				

- (注) 1. この申請書は、2通提出して下さい。  
2. 輸出の予定時期及び予定地について不明又は未定の場合には、その旨記入してください。  
3. 添付書類の有無は該当するものを○で囲んでください。また、有とした場合は添付書類の枚数を併せて記入して下さい。  
4. 貨物の性質、形状等は裏面に記載することもできます。  
5. ※印欄は記入しないで下さい。

(規格 A 4)

(裏 面)

貨 物 の 性 質、 形 状 等

申請番号

輸入時と同一状態で再輸出される貨物の再輸出期間延長承認申請書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 請 者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

関税定率法施行令第 5 4 条の 1 4（輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律施行令第 2 6 条の 5）の規定により輸入時と同一状態で再輸出される貨物の再輸出期間の延長の承認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

記 号 ・ 番 号	品 名	数 量
輸 入 許 可 年 月 日		輸 入 許 可 番 号
再 輸 出 期 間 の 延 長 の 承 認 を 受 け よ う と す る 理 由		
再 輸 出 有 効 期 限		※承認印・承認年月日
延 長 を 必 要 と す る 期 間	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで	
輸 出 の 予 定 地		

- (注) 1. この申請書は、2 通を輸入許可税関官署に提出して下さい。
2. この申請書に、申請に係る貨物の輸入許可書又はこれに代わる税関の証明書を添付して下さい。
3. ※印欄は記入しないで下さい。

(規格 A 4)

申請番号

輸入時と同一状態で再輸出される貨物の関税払戻し（減額）申請書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 請 者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

下記貨物は、輸入と同一状態で再輸出しますから、関税定率法第19条の3第1項（第2項）及び輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律第16条の3第1項（第2項）の規定により関税、内国消費税及び地方消費税の払戻し（減額）を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

※払い戻すべき (減税すべき) 関税額等		関税 円	消 費 税 円	地方消費税 円	税 円	合計 円
輸 入 貨 物	記号・番号	品 名		数 量	価 格	納付した（すべき）関税額等
						関税額 円
						消費税額 円
						地方消費税額 円
					税額 円	
輸入許可年月日				輸入申告番号		
輸入税関官署				再輸出貨物確認申請書届出番号		
輸 出 貨 物	記号・番号	品 名		数 量	価 格	
輸出申告年月日				輸出申告番号		
貨物の蔵置場所				仕 向 地		
輸 出 の 理 由						

払戻し 関税等の 受領方法	1. 直接受領				
	2. 銀行振込	銀 行 名	銀行	支店	当座・普通
		口座名義 口座番号	フリガナ		
	3. 銀行送金	銀 行 名	銀行	支店	

- (注) 1. この申請書は、2通提出して下さい。
2. この申請書には、輸入許可書（又はこれに代わる税関の証明書）及び輸入地税関で確認を受けた再輸出貨物確認申請書を添付して提出して下さい。
3. 関税等の払戻しを受けようとする場合は、希望する「払戻し関税等」の受領方法の番号を○で囲んで下さい。銀行振込又は銀行送金を希望するときは、振込又は送金に必要な事項を記入して下さい。
4. ※の欄は記入しないで下さい。

（規格 A 4）

申請番号

違約品等の輸出に係る関税払戻し（減額・控除）申請書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 請 者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

契約の内容が相違するため  
下記貨物は、通信販売物品を返送するため 輸出しますから、関税定率法第20条第1項（第3項又は第4項）  
販売又は使用が禁止されたため  
及び輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律第17条第1項（第3項又は第4項）の規定により関税、内  
国消費税及び地方消費税の払戻し（減額・控除）を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

※払い戻すべき （減額・控除す べき）関税額等		関税 円	消費税 円	地方消費税 円	税 合計 円		
輸 入 貨 物	記号・番号	品 名	個 数	数 量	価 格	納付した（すべき）関税額等	
						関税額	円
						消費税額	円
						地方消費税額	円
						税額	円
輸入許可年月日				輸入申告番号			
輸 出 者							
製 造 者							
輸 入 者							
納 入 元							
輸 出 貨 物	記号・番号	品 名	個 数	数 量	価 格		
						円	
保税地域の名称及び所在地				搬入年月日			
輸出の事由							

払戻し 関税等の 受領方法	1. 直接受領		
	2. 銀行振込	銀 行 名	銀行 支店 当座・普通
		口 座 名 義 口 座 番 号	フリガナ
	3. 銀行送金	銀 行 名	銀行 支店

- (注) 1. この申請書は、2通提出して下さい。  
2. この申請書には、関税定率法第20条第1項各号に該当することを証する書類及び輸入許可書（特例申告貨物である場合は特例申告書の写し）又はこれに代わる税関の証明書添付して下さい。  
3. 輸出の事由欄には、違約品にあつては輸入貨物の品質、性質等が契約の内容と相違している点に、また、販売又は使用が禁止された貨物にあつては、その規制対象となった点について詳細に記載してください。また、通信販売物品を返送する場合にあつては返送の理由を記載して下さい。  
4. 関税等の払戻しを受けようとする場合には、希望する「払戻し関税等」の受領方法の番号を○で囲んで下さい。銀行振込又は銀行送金を希望するときは、振込又は送金に必要な事項を記入して下さい。  
5. ※の欄は記入しないで下さい。  
6. 払戻し（減額）を受けようとする貨物が特例申告貨物である場合には、「輸入許可年月日」欄には、特例申告書の提出年月日を（ ）書で併記して下さい。

(規格A4)

申請番号

違約品等の廃棄に係る関税払戻し（減額・控除）申請書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 請 者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

下記貨物は、  
契約の内容が相違するため  
通信販売物品について予期しなかったため 輸出に代えて保税地域で廃棄しましたが、関税定率法  
販売又は使用が禁止されたため  
第20条第2項（第3項又は第5項）及び輸入品に対する内国消費税の徴収等に関する法律第17条第2項（第3項  
又は第5項）の規定により関税、内国消費税及び地方消費税の払戻し（減額・控除）を受けたいので、下記のとおり  
申請します。

記

※払い戻すべき （減額・控除す べき）関税額等		関税 円	消費税 円	地方消費税 円	税 合 計 円		
輸 入 貨 物	記号・番号	品 名	個 数	数 量	価 格	納付した（すべき）関税額等	
						関税額	円
						消費税額	円
						地方消費税額	円
輸 入 許 可 年 月 日				輸 入 申 告 番 号			
輸 出 者							
製 造 者							
輸 入 者							
納 入 元							
区 分	記号・番号	品 名	個 数	数 量	価 格		
廃 棄 し た 貨 物							円
廃棄により生じた残存物							円
廃 棄 の 場 所					廃 棄 の 日 時		
保税地域の名称及び所在地					搬 入 年 月 日		
廃 棄 の 理 由							

払 戻 し 関税等の 受領方法	1. 直接受領		
	2. 銀行振込	銀 行 名	銀行 支店 当座・普通
		口 座 名 義 口 座 番 号	フリガナ
	3. 銀行送金	銀 行 名	銀行 支店

- (注) 1. この申請書は、税関職員がその廃棄について確認した「滅却（廃棄）承認書」（C-3170）を添付して  
下さい。
2. 関税等の払戻しを受けようとする場合には、希望する「払戻し関税等」の受領方法の番号を○で囲んで下  
さい。銀行振込又は銀行送金を希望するときは、振込又は送金に必要な事項を記入して下さい。
3. ※の欄は記入しないで下さい。
4. 払戻し（減額）を受けようとする貨物が特例申告貨物である場合には、「輸入許可年月日」欄には、特例  
申告の提出年月日を（ ）書で併記して下さい。

（規格A4）

申請番号

加工・修繕輸出貨物確認申告書（経済連携協定関係）

令和      年      月      日

税関長    殿

申    請    者  
住所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

下記の貨物は加工又は修繕のため本邦から経済連携協定の我が国以外の締約国に輸出しますが、貨物を輸入する際関税の免除を受けたいので、関税暫定措置法施行令第 3 1 条の 3 第 1 項において準用する同令第 2 2 条第 1 項の規定により申請しますから確認して下さい。

記

輸出貨物の品名等	品                    名	貨物の性質、 形状の明細	数                    量	輸出申告価格 の計算の基礎
加工又は修繕の概要				
加工（修繕）地名				
その他参考となるべき事項				
輸出申告書の番号				

（注）この申告書は 2 通を輸出申告をする税関官署に提出してください。



※ 請求番号

関 税 賦 課 決 定 請 求 書

令和 年 月 日

請 求 者  
住 所  
氏 名(名称及び代表者の氏名)  
電 話 番 号  
輸入者符号

殿

{ 代 理 人 }

関税暫定措置法第12条の3第1項の規定により下記のとおり請求します。

記

輸入申告書の番号・申告の年月日又は賦課決定通知書若しくは納税告知書の発出の年月日及び番号並びに当該貨物の記号・番号・品名及び数量	受入科目	区 分	課税標準	関税定率法別表の所属区分又は種類等	税率	税 額	賦課決定の請求により減少する税額
(1)	関 税	賦 課 決 定 請 求 前				円	円
		賦 課 決 定 後				円※	
(2)	関 税	賦 課 決 定 請 求 前				円	円
		賦 課 決 定 後				円※	
その他の訂正事項				参考事項			
賦課決定の請求をする理由							
還付又は 充当等の別	<input type="checkbox"/> 還 付 <input type="checkbox"/> 充 当	還付を受けようとする場合の受領の方法	<input type="checkbox"/> 小 切 手 受 領		銀行(郵便局) 支店 預金 名義		
	<input type="checkbox"/> の中に×を付して還付又は充当の別を示して下さい。	<input type="checkbox"/> の中に×を示して受領の方法を示して下さい。	金融機関を通ずる受領	<input type="checkbox"/> 預金口座振込	口座番号		
			<input type="checkbox"/> 国庫金送金	銀行(郵便局) 支店			
※ 税 関 記 入 欄							
(注) 1. この請求書は、1通提出して下さい。 2. この請求書は、賦課決定をした税関に提出するものとし、賦課決定の請求をする理由の基礎となる事実を証明する書類及び輸入申告の際に提出すべきものとされている書類（インボイス、他法令関係書類、減免税の適用に関する書面等）又は関税法第76条第1項ただし書（郵便物の輸出入の簡易手続）の検査その他郵便物に係る税関の審査の際に提出すべきものとされている書類に記載した事項のうちに賦課決定の請求に係る事項があるときは、当該事項を記載した書面その他参考となる資料を提出して下さい。 3. 「賦課決定の請求をする理由」の欄には、賦課決定の請求をするに至った事情及びその理由を具体的に記載して下さい。 4. 輸入許可前引取の承認がされた貨物に対して賦課決定の請求をする場合には、「参考事項」欄に輸入許可前引取承認の年月日を記載してください。 5. ※印欄は、記入しないで下さい。						通 関 士 記 名 ・ 押 印	
						※受 理	※審 査

U

関 税 賦 課 決 定 請 求 書 つ づ き ( そ の )

輸入申告書の番号・申告の年月日又は賦課決定通知書若しくは納税告知書の発出の年月日及び番号並びに当該貨物の記号・番号・品名及び数量	受入科目	区 分	課税標準	関税定率法別表の所属区分又は種類等	税率	税 額	賦課決定の請求により減少する税額
( )	関 税	賦 課 決 定 請 求 前				円	円
		賦 課 決 定 後				円※	
( )	関 税	賦 課 決 定 請 求 前				円	円
		賦 課 決 定 後				円※	
( )	関 税	賦 課 決 定 請 求 前				円	円
		賦 課 決 定 後				円※	
※税 関 記 入 欄							

届出番号

減 免 税 物 品 減 却 届

令和    年    月    日

税関長殿

申 請 者  
住            所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

下記の物品を減却したいので、関税暫定措置法施行令第 36 条第 2 項の規定により届け出ます。

記

品名		数量		価格	
輸入許可に係る税関		輸入許可書の番号			
輸入の許可の年月日					
置かれている場所					
減却の予定日時		減却の方法			
減却する理由					

(注)この届出書は 2 通提出してください。

(規格 A 4)

令和      年      月      日

小 売 業 者 承 認 申 請 書

殿

申請者  
住            所  
氏名（名称及び代表権者の氏名）

関税暫定措置法第 14 条第 1 項の規定により、下記のとおり小売業者の承認を申請します。

記

特定販売場の名称	
特定販売場に係る保税蔵置場の許可を受けた年月日	令和      年      月      日
特定販売場に係る保税蔵置場の許可書の番号	
承認を受けようとする期間	令和      年      月      日から令和      年      月      日まで
関税暫定措置法施行令第 39 条第 1 項第 4 号に規定する周知の方法	
関税暫定措置法施行令第 39 条第 1 項第 5 号に規定する教示その他の援助の方法	
その他参考となるべき事項	

(規格 A 4)

(注)    申請者欄に法人の住所及び名称並びにその代表権者の氏名を記載して下さい。

申告番号	申告書枚数

輸入（納税）申告書

（関税（内国消費税兼用）納期限延長（個別）申請書兼用）

旅客氏名（輸入者名）： 申告（購入）年月日： 年 月 日

旅客住所（輸入者住所）： 搭乗便名：

代理人氏名又は名称：

代理人の住所：

関税の免除を受けた物品の価格の合計額	円
--------------------	---

品 名	数 量	購入価格（消費税等を除く）
<input type="checkbox"/> 関税課税		円
<input type="checkbox"/> 関税課税		円
<input type="checkbox"/> 関税課税		円
<input type="checkbox"/> 関税課税		円
<input type="checkbox"/> 関税課税		円
購入価格の合計		円

☐ 関税課税物品を申告します。

品 名	関税率表番号	関税課税価格	税 率	関税額
		円		円
税種別		内国消費税等	税 率	内 国 消 費 税
消	地	酒	た	課 税 標 準
				円
				円
				円
				円

☐ 関税暫定措置法第14条第1項の規定により関税の免除を申告します。

税種別				内国消費税等	税 率	内 国 消 費 税
消	地	酒	た	課 税 標 準		等 税 額
				円		円
				円		円
				円		円
				円		円

☐ 本輸入（納税）申告にかかる関税等について、関税法第9条の2第1項、消費税法第51条第1項、地方税法第72条の103第1項、酒税法第30条の6第2項及びたばこ税法第22条第2項の規定により、令和 年 月 日まで納期限の延長を申請します。

納付すべき 税 額	関税額	消費税及び 地方消費税額	酒税額	たばこ税及び たばこ特別税額	合計税額
	円	円	円	円	円

税関許可印

輸入（譲受）申告書

(内国消費税等課税標準数量等申告書兼用)  
DECLARATION ON IMPORT  
Relating Goods Imported Duty-exempt and Transferred  
later to a person not accorded duty-exemption  
(Use as a Declaration on Leviable Quantity for Excise)

あて先  
Declared at  
(Custom House)

申告年月日  
Date of Declaration

譲渡人の住所、氏名(名称)  
Name (Trade Name) and  
Address of transferor

譲受予定年月日  
Intended Date of  
Receipt of Transfer

譲受人の住所、  
氏名(名称及び代表者の氏名)  
Name (Trade Name and  
Name of Representative)  
and Address of transferee

原産地  
Place of Origin

蔵置場所  
Place of Storing

代理人の住所、氏名(名称)  
Name (Trade Name) and  
Address of Proxy

蔵入又は移入先  
Warehouse to Store in

申告番号 Declaration No.

貿易形態別符号	
原産国（地）符号	
輸入者符号	
※ (調査用符号)	

品名 Commodity Description		単位 Unit of Net Quantity	正味数量 Net Quantities	申告価格 (CIF) CIF Value ※内国消費税等課税標準額 Leviable Value for Excise	※税率 ※種類等・税率	※関税額 ※内国消費税等税額	減免税条項適用区分 Applied Articles of Law for Duty & Excise Reduction & Exemption
番号 No.	統計細分 Stat. Code No.			千円	基協特暫	千円	符号 番号
※税表 細分						減免税額	税率 番号
			消地				暫定 番号
							別表 番号
			消地				輸 番号
							条項 番号
			消地				輸 番号
							条項 番号
			消地				輸 番号
							条項 番号
			消地				輸 番号
							条項 番号
			消地				輸 番号
							条項 番号
個数・記号・番号 Number of Packages, Marks & Nos			※税関記入欄			円	関税
							税
							消費
							地方消費

添付書類 承認番号	※受理	※審査	※収納	※許可・承認印、許可・承認年月日
関税法70条関係 (有) (有) 許可・承認等 契約書等 法令名				

注意 1. ※印のある欄は、記入しないで下さい。  
Note. The declarant shall leave out the columns marked ※.  
2. この申告による課税標準等に誤りがあることがわかったときは、税関に申し出て下さい。  
なお、輸入(譲受)の許可後、税関長の調査により、税額等を変更する決定を行うことがあります。  
If the declarant finds an error in the basis for assesment, etc., covered by this declaration, he may report it to the Customs. After the importation is permitted, the Director of the Customs may make a decision to change the amount of customs duty payable and other item on the basis of the result of his investigation.  
3. この申告に基づく処分について不服があるときは、その処分があったことを知った日の翌日から起算して3月以内に税関長に対して再調査の請求又は財務大臣に対して審査請求をすることができます。  
If the declarant is dissatisfied with the payment of customs duty or internal tax imposed on the goods covered by your declaration, etc., you can make a complaint in writing, stating the reason therefor, to the Director of Customs or the Minister of Finance, within three months of the day following the date when such imposition, etc., came to your knowledge.

通関士記名押印

申請番号

一時輸入書類の更新承認申請書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 請 者  
住 所  
氏名 (名称及び代表者の氏名)

一時輸入書類を更新することについて承認を受けたいので、自家用自動車の一時輸入に関する通関条約第 23 条の規定により申請します。

記

一時輸入書類の番号	更新を必要とする理由	
一時輸入書類の有効期間	まで	
一時輸入書類の発給団体		
一時輸入書類の名称人		

- (注) 1. この申請書は 2 通輸入地税関へ提出して下さい。  
2. この申請書には、新旧の一時輸入書類を添付して下さい。

提出番号

免税コンテナの修理用部分品免税明細書

令和        年        月        日

税 関 長 殿

提 出 者  
住 所  
氏名（名称及び代表者の氏名）

申告番号	免 税 条 項
	コンテナ条約第 5 条 1

修 理 用 部 分 品 の 品 名		数	量
修理をする免税コンテナの種類		免税コンテナの記号及び番号	
免 税 コ ン テ ナ ー の 管 理 者 の 住 所			
免 税 コ ン テ ナ ー の管理者の氏名又は名称			
修 理 の 内 容			
修 理 を 行 う 場 所			
修理の完了予定年月日			

（注）この明細書は 1 通提出して下さい。

（規格 A 4）



通知番号

免税コンテナ等の管理者変更通知書

令和      年      月      日

(変更後の管理者)

殿

変更前の管理者

住            所

氏名（名称及び代表権者の氏名）

免税コンテナ等の管理者の変更について、コンテナに関する通関条約及び国際道路運送手帳による担保の下で行なう貨物の国際運送に関する通関条約（T I R条約）の実施に伴う関税法等の特例に関する法律第 7 条の規定により、下記のとおり通知します。

記

免税コンテナの種類、記号及び番号 (免税部分品の場合には品名)		数		量	
輸 入 許 可 税 関					
輸 入 許 可 の 年 月 日		輸入許可書等 の 番 号			
再 輸 出 期 間	自	令和	年	月	日
	至	令和	年	月	日
引 渡 年 月 日		令和	年	月	日

- (注) 1. 変更前の管理者欄には、法人においては、法人の住所及び名称並びにその代表権者の氏名を記載してください。
2. 免税コンテナ等の変更前の管理者は、当該免税コンテナ等の引渡しの日から 5 日を経過する日までに、この通知書 2 通を変更後の管理者に送達し、うち 1 通を受領書として返付を受けて下さい。

(規格 A 4)



通 関 士 確 認 届

税 関 長 殿

通関業者

住 所

法人番号

氏名又は名称

下記のとおり通関士試験合格者を通関士として、通関業務に従事させたいので、通関業法第 31 条第 2 項各号の規定に該当していないことにつき確認を受けたく、同条第 1 項の規定に基づき届け出ます。

記

従事させようとする通関士 試験合格者の氏名及び住所		通関士試験合格年	
		合格証書の番号	
従事させようとする営業所 の 名 称 及 び 所 在 地			
通 関 業 従 業 歴 ( 有 無 )	従業期間		通関業者名
	年 月～ 年 月	年 月	
	年 月～ 年 月	年 月	
	年 月～ 年 月	年 月	
	年 月～ 年 月	年 月	
備 考			
添 付 書 面	通関士試験合格証書の写し、身分証明書(又は身元証明書)及び通関業法 31 条第 2 項に該当しないことの宣誓書並びに写真		

- (注) 1. 「通関業従業歴」には、通関士として通関業務に従事した履歴のほかに、通関業者の役員（いかなる名称によるかを問わず、これと同等以上の職権又は支配力を有する者を含む。）であった履歴及び通関士以外の通関業務の従業者として通関業務に従事した履歴を含みます。
2. 従業期間は直近のものから順に記載し、書ききれないときは裏面に記載してください。

(規格A4)